

- 種子法廃止、水道民営化で、未来の食の安全、水の安全に危機感を感じています。国は遺伝子組み換え作物しか食べられないような状況になることを進めています。新潟や京都、兵庫などは、TPP、種子法廃止、水道民営化に参加しないと表明しているようです。静岡県で動けないのであれば、焼津市でTPP、種子法廃止、水道民営化に参加しないでいただきたい。TPPはISD条項による植民地政策です。種子法廃止により安全な今まで守られてきた種ではなく、遺伝子組み換えの種+ラウンドアップをセットで売ろうとしています。動物実験では、3代目で生殖能力を失います。米もゲノム米（芽の出る部分のゲノムカット）を流通させようとしています。ラウンドアップは、枯葉剤+合成洗剤でできています。合成洗剤は細胞膜を破り、どんどん中へ入っていき、精子や卵子を殺したり、肝臓障害を起こしたりします。毒物をより体の中へと運びます。現在スーパーで売られている食品の60%が遺伝子組み換えと言われます。5%以下、原材料4番目以降、加工品は表示しないからです。遺伝子組み換えトウモロコシ、キングコーンが大量に輸入され、動物の飼料やブドウ糖、果糖、液糖など形を変えて私達の食卓に並んでいます。飼料米生産を推進し、安全な食べ物を学校給食に出せるよう積極的な政策を行ってください。TPP、水道民営化、種子法廃止に参加しないでください。水道が民営化された国は、水道料金が4~5倍になり、フッ素添加がされIQが下がっています。日本のようにお風呂、洗濯、トイレと大量の水を使う生活はできなくなります。外国では莫大なお金を払って国有に戻しています。今、アルゼンチンが遺伝子組み換えの実験場になっています。ユーチューブの動画でも見られます。子ども達が正常に生きていません。ひどい状態です。元農水大臣山田正彦さんがずっと反対してくださっています。ぜひ調べていただければと思います。給食センターで使う油を米油に変える予算的配慮を希望します。
- 今、結婚して子どもを育てている女性に対して優遇されているが、未婚で子どももおらず非正規社員でない私のような女性に対してのことを、少しも考えていただけていない社会となっています。年を取れば非正規社員で働く枠もどんどん狭くなり、働く場所も限られてしまいます。多くを望まず、必要最低限の生活すら危ぶまれます。もう少し私のような女性に対しても仕事や厚生に対し、何らかの対策を考えていただきたくお願いしたいです。また、焼津駅周辺ですが待ち合わせ等できるようなカフェやコンビニが少な過ぎる。災害対策ですが、個人にちゃんと伝えられてこない。もし何かあっても公園等に避難しても、結局最後は自力で、一人で逃げることになると思うので、もう少し考えを変えてみてほしいと思います。
- 豊かな生活を手に入ってから長い時間が経っていますが、基本からは遠く離れている気がします。健康で元気であるためには、病院が充実していることではなく、病気を早く発見することではなく、自分の生活を見直し実行していくことです。そうして初めて、健やかな子育てができ、子どもの将来につながり、中年の充実があり、高齢者が寝たきりにならないでいてくれることになります。教育の面からも食育の重要性をもっと感じるような働きかけが必要だと思います。
- 大井川の市役所は割と丁寧に答えてくれる人もいますが、焼津はお役所仕事だと感じる。焼津市は一方通行が多く、走りにくい。道がわかりにくい。歩行者通路が広過ぎるのに、自転車が道路を走り、車の運転が危ないと感じる所が多々ある。焼津の方だけでなく旧大井川の方にも目を向けてほしい。

- 焼津市役所の場所が不便過ぎる。わかりづらい。市役所の周辺は商店街などあったりして、にぎやかなイメージだったが、焼津市役所は全く違った。知り合いになった人が、「引っ越してきて市役所に行って、愕然としてショックだった」と言っていた。それを聞いて恥ずかしく感じた。市役所の市民窓口到时々何うが、人も雰囲気も暗過ぎる。入口の所で案内する人ぐらい、もう少し明るい笑顔で挨拶できないものかと思う。また市民課や他の課の方々も暗く、事務的過ぎて相談したいことや聞きたいことがあっても聞きにくい。というより、「聞いてくるな！」という雰囲気を出している。できるだけ市役所に行かないようにしている。焼津駅前を何とかしてください。はっきり言って、腐っている、死んでいる、としか言いようがありません。息子や娘が帰省した時に駅まで迎えに行くと、「ほんと、明るさもない元気もない所だよね。気が沈むわ」と。勤務先の東京本社の上司が仕事の関係で焼津に来た時に、やはり「君が住んでいる所だから期待したけど、なんだか寂しい所だね。焼津というネームバリューはあるのにね。焼津に観光で来た人は駅を降りたらがっかりするんじゃない？」と言われました。それは上司がそう思ったからでしょう。家に入る時も玄関がその家の顔だと言われます。焼津駅は焼津の象徴になるべき所ではないでしょうか。藤枝駅の活性はすごいと思います。アピタが閉店してどうなるかと思いましたが、今は焼津市民も藤枝駅周辺へ食事に行きます。焼津駅周辺は食事する所もあまりなく。子どもへの支援はすごいと思いますが、お年寄りやその他の支援は感じられません。公共機関が不便過ぎる。公共機関が充実していないため、高齢になっても免許を手放せなく、運転している方が多いのが現実です。自身の父も84歳ですが、病院や買い物にも容易に行けないので運転は続けるとのこと。タクシーやバスをもう少し便利に使える環境になればと思います。お年寄りへの支援は、このようなことから始められるのではないのでしょうか。我が家は焼津駅から2kmほどの所にありますが、本来なら会社から通勤費としてバス代が出る距離ですが、公共機関がないということでバス代が出なく、自費で駅まで車で行き、駐車場に止めています。それだけ公共機関がないということは、お年寄りに限らず不便と感じている人が多いと思います。焼津さかなセンターを何とかしてください。焼津さかなセンターが焼津市で運営しているのかもわかりませんが。焼津と言えば、さかなセンターと言われます。名古屋の取引先の社長夫妻が「さかなセンターに行きたい」と言っていたため、招待しました。個人店で食事するよりも大食堂で食事したいというリクエストに応じて大食堂で食事しましたが、一番期待されていたはんぺんフライがひど過ぎて情けなくなりました。社長ご夫妻も「もう少し期待したけど、もういらないかな」と。近所のスーパーのお惣菜コーナーで売っているはんぺんフライの方が安くて美味しいです。管轄外かもしれませんが、さかなセンターを焼津市としてももう少し改善提案ができないのでしょうか。我が家は元々焼津に住む必要がなかったですが、両親がいるということで、両親が住んでいる所をリフォームして家族4人が移住しましたが、新規で移住した人には支援があるのに、元々焼津にいる人には何の支援もないことがわかり、東京に購入したマンションをキャンセルしてまで焼津に戻ってきたため、余計にがっかりし後悔しながら住んでいます。焼津に住むメリットって何だろう。本当に改善して欲しいと思うのなら、お役人感覚で勤務されている方よりも民間で働いたことがある人を中途採用で受け入れたり、経験豊かな人を採用したりして業務改革された方が良いと思います。今後の焼津市に期待します。

- 吉田町のように津波タワーの建設をすべし。遅れている。大井川町に住んでいるが、下藤幼稚園の運営に関して疑問に思う。保育園が不足している中で、数十名しかいない幼稚園を残している。例えば、静浜幼稚園と統合して、下藤分園の施設に給食設備を設け、0～3歳未満の保育園の施設にすることはできないのか。大井川地区にも3つの幼稚園があるが、子ども達は、水曜日は半日、他の日も15:10になり帰る。こども園に変更して、保育園に全員入れる体制を作る必要があるのではないだろうか。焼津市全ての世帯に、地震発生時、「避難しました」と印をする旗を配布すべし。菊川市は配布している。
- 施設の方々はとても親切で安心します。近頃感じるのは海外からの人達が多くなり、マナーや言葉の壁を感じます。外国語をもっと身近にどこでも勉強できるようにしてもらえれば、異文化コミュニケーションも楽になると思うのですが、多くなることは仕方ないのでしょうか。不安も多く感じます。
- 粗大ゴミ、大型の不用品など、市で安い金額で引き取りに来てもらえるようなシステム。
- 洗濯物などにおいが付くので、個人でのゴミの焼却及び野焼きを禁止してほしいです。
- 駅周辺の商業地としての充実を。運転免許証を返納した高齢者への交通手段の確保。個人レベルで解決することは不可能。年末の駅のロータリーのイルミネーションは無駄。
- 夜間の防災訓練はやめた方が良くと思う。高齢者にもしものことがあれば、訓練ではなくなるから。下小田公園に集まって、ちびっこ広場に集まらない方が良く思う。下小田公園かちびっこ広場、1か所で良く思う。もっと高齢者のことを考えて計画してほしい。
- 先日2回花火があったと思うが、周知不足だと思う。魅力的な商業施設が全くなく、ネット以外では、焼津より藤枝・静岡・浜松・東京・名古屋でしか消費しない。図書館の新設を望む。
- 新市役所を今の場所に建て替えることが理解できない。
- 土地の購入後、法律が変わり、家の建て替えができなく困っています。何度か市役所に相談に行きましたが、対策がなく困っています。土地・家を買ってほしいです。ここから出て行きたいです。
- 気になっていること。人口減少。増加させるために魅力あるまちになってほしい。駅前、港などの景勝地を、熱海市のように観光地として活性させる。市民の健康に関する行事（病気など寝たきりにならない、生活習慣病予備軍にならないよう、食事や運動に関すること）を増やし、長寿のまちとなってほしい。個人的に、やいちゃんを応援しています。
- 私自身は子どもを成人するまで育てるのにそれなりの苦労はしましたが、特に不便は感じませんでした。けれど、今の時代は若い親御さんにとって子どもを育てるのが本当に大変そうに見受けられます。待機児童の問題だけでなく、預けて働いていても病院の付き添いや学校を欠席した時の見守り等、休まなくてはならない。働いて税金を納めている人が安心して子どもを育てていけるようなまちづくりを、真剣に考えていただきたいです。多種多様な方々から広く意見を求め、焼津にふさわしい温かみのある政策をお願いします。あと、これは個人の意見ですが、朝7:30、夕方4:30のチャイムの曲を以前の「はまべのうた」に戻してもらえないでしょうか。岡部は、今は変わったかもしれませんが、「遠き山に日は落ちて」、藤枝は「夕焼け小焼け」と親しみやすく耳に優しい曲です。今の曲はコーラス等で歌っている方は知っていますが、私達一般の人はよくわかりません。「はまべのうた」は焼津にふさわしいと思います。

- 防災に対する個人個人の意識が低いと思う。「人が死なない防災」（片田敏孝／著）を読ん
でいただきたい。
- 市立病院の充実、新しい機器を入れて病気を発見しても、それに対応する科及び医師がいる
のか。医師は自分の科での治療が終わっても患者の声を聞いて、こういう所もありますよ、
というようなアドバイスはないのか。そういう医師ばかりではないと思いますが、1つの科
に1人の専門医だけでは先生の手が届かないことも出てくるのではと思う。市役所の職員
は男女ともドレスコードはありますか。
- 焼津は、以前からあまり変わり映えがしない。駅にしろ市役所にしろ、その周辺はまるで寂
れている。その反面、藤枝は再開発に力を入れ、駅や蓮花寺池公園付近におしゃれな店がで
き、大型ショッピングモールもいくつかあり、目覚ましい発展をしている。このままだと、
焼津市は近隣市町からどんどん取り残され「挫折の市」になってしまいそうで心配だ。もう
少し長期的で大掛かりな再開発を試みては、と思う。今後、市を支えていく若者世代にとっ
て活気ある魅力的なまちづくりを望む。
- 焼津市が好きです。焼津の駅周辺をもっと活性化してほしいです。せめてスーパーは作って
ほしいです。本町・中港地区にスーパーがないです。市役所が今の場所に残るので、市役所
中心ににぎやかになってほしいです。
- 税金の使い方に思うこと。子どもはなく、夫婦共働きです。税金ばかり取られ、何の恩恵も
感じられません。子どもや老人のいる世帯は恩恵があるのに、と不公平さを感じています。
焼津駅の装飾よりも整備をしてください。弱者に対するバリアフリー化や耐震、便利さの追
求、周辺の活性化など。アクアスやいづなどの健康施設はまちなかに。交通の便が悪く、一
部の人しか利用していません。自治会で衛生役員の時、やたらゴミののぼりを作ったり看板
を作ったり、無駄が多いです。また、当番の人数が多過ぎます。子どもからの教育が必要と
思います。防災訓練について、いつも同じ高い建物に登って終わりです。本当にそれだけで
良いと思っているのですか。高齢者や車椅子の人は登っていません。表面だけの市政に感じ
ます。もっとよく深く考えて、税金を使ってください。無駄に使われているとしか思えませ
ん。
- 焼津市は、派手さはないが人情味のある人の多い、温かな地方都市であると思う。市役所等
での担当の方の対応も、誠意を感じられるものです。「焼津らしさ」のイメージづくりを工
夫して、さらに外へ向けて発信できたら良いと思います。
- 高齢者の多い地域に同じように役員を割り当てるのは少し控えてほしいです。市営バスで、
藤枝駅に行く便を作してほしい。バスも通っていないのに、都市計画税はないのではないか。
- 婦人会の役員の話がきました。パートとはいえ、8:00~18:00まで働いているので、でき
ないと言っても何度も組長がやってきてお願いしますと言って来ます。日曜休みでもない
のでできないと言ってもダメです。おかしくないでしょうか。できる人は何度もやっている
からと言いますが、無理なものは無理なのです。そのことについて、市ではどのように考え
ますか。
- 夜間の病院の救急は、時間がかかり過ぎ。また、先生が少ない。市立病院は、新しい患者は
紹介状がないと診てもらえない、不満である。市の職員は、親切ではないし言葉も事務的な
感じがする。旧大井川町寄りの方をもっと栄えたまちにしてほしい。焼津駅の周りももっ
とにぎやかにしてほしい。

- 焼津市に引っ越してきて約 10 年になります。引っ越してきた頃は、側溝の幅の大きさや、そのままの状態になっているのがとても怖かったです。少しずつ整備はされてきているようですが、自転車しか乗れない私にとっては、いつか落ちるのではと今でも大変不便に感じています。自転車しか乗れないため、バス路線が少ないのも気になります。バス停も、一番近い所で 600m くらい、しかも 1 時間に 1 本あるかないか。以前住んでいた市では、10～15 分に 1 本はあり、大変便利でした。そこまでは望めませんが、高齢化が進み、免許証を返してしまう方々が増えるため、もう少し路線・本数ともに増加していただきたい。赤字になることも予想されると思うが、ミニマイクロバスやシャトルバスのようなものでお買い物コース、病院コース、公共施設コースなど、様々なコースがあっても面白いかもしれません。
- 市役所の駐車場は停めにくい。階段の昇り降りが面倒。
- 新庁舎が現在の市役所の場所に建つと聞いているが、その方向性を決めた中野市長は本当に防災のことを考えているのか、疑問に思う。目の前が海なのにそこに建つとなると、どういことになるのか。東北の震災の教訓が生かされていない。いくら耐震性の建物でも水に浸かれば対策本部へ出向くことすらできないのではないか。浅はかな考えだと思う。当選したからといって、それが信任されたと思うのは、市民の声に耳を傾けていないと思う。

【60 代男性】

- 市として原発の再稼働を反対してほしい。防潮堤を増強してほしい。市として再生可能エネルギーの地産地消に取り組んでほしい。
- 近くにバス停がない。
- 街灯を増やしてほしい。
- 焼津市の商店街は全く人通りがない。住みやすい市、まちの向上に全く取り組んでいない。例えば、菊川市はNHKのニュースで、各種イベント等にカメラを入れて、毎日のように放送でアピールしている。頭を使うべき。
- 過ぎたことですが、災害に対して、また道路整備に協力しても保障されていない市政であり、現在も当家は未決のままになっている。また、確認に行っても「おかしいですねー」で済まされて、何も解決していない。現状図も古地図（法務局）も改ざんされて、昭和 30 年代に見たものと全く違っている。古地図は、元の図に改定後は添付して紙を貼ってあったが、改められて元の形もなく、現状図と大した差がないものになっている。特に東益津地区は土地改良前と後の証が残されていない。県の方に確認したところ、東益津の道路等で上地された証はなかった。東益津地区の土地改良は不明な点が多い。おかしい。
- 常々残念に思うことは、焼津市に文化・教育的施設が少ないことです。藤枝、掛川等に訪れれば、感動するほど充実した施設と人がいます。場外舟券売場などでなく、目先のことを考えるのではなく、子ども達の未来、ひいては焼津市の未来について考え、真に必要な事業に予算を使ってほしいと思います。文化と経済は両軸です。我々が焼津市民であることを誇りに思えるようなまちづくりに期待します。
- 市の玄関口の一つ、焼津駅周辺があまりにも寂れていて残念な状態。焼津駅を起点としたテーマ（史跡・名勝コース、シーサイドコース、お買い物コースなど）を持ったループバス運行等で、市内外の人々の集客・流動を図るなど、工夫が必要。漁獲量全国 2 位の魚のまちだけでは、地域の活性化は難しい。新規転入者は藤枝市に魅力を感じてしまいます。

- 自主運行バスはやめた方がよい。
- 居住環境、救急時・災害時などのことを考えれば、医療環境の充実が最も必要だと考えます。市内では市立病院が頼りであるにもかかわらず、常勤医の不在（待ち時間にもつながる）、医師の異動が多い等、周囲からも不満の声をよく耳にします。現在の社会状況から、このような地方の病院へ大都市圏の大学から医師を確保するには困難だと予想されます。そこで、医師の赴任、固定、医師の確保を進めるためには、少なくとも他地域より医師手当を増額するなど、待遇を大幅に改善することが必要だと思います。厚遇しなければ着任する医師は増えない。今はそんな社会情勢だと思います。
- まちづくりについて。市ではまちづくりのための計画（焼津市総合計画、焼津市都市計画マスタープラン、焼津市中心街地活性化基本計画、焼津ダイヤモンド構想）がありますが、相互の関連性や市民への説明、進捗管理、予算付け、市民参加等の点で非常にわかりづらい。会社で4つも計画があったら、社員は混乱するでしょう。疑問に感じます。隣接する藤枝市と比較すると、雲泥の差ができたように感じます。チャカチャカやるのではなく、腰を据えてやってほしいと思います。計画（目標）を作ったらやり遂げるという姿勢が大事だと思います。市長のリーダーシップとそれを支える行政（市役所）、さらには市民からの力がなければ、達成は無理だと思います。
- 自転車道をもう少し走りやすく整備してほしい。自転車のマナーが悪過ぎます。教育機関、自治体等に働きかけて、マナー週間など設けてはどうか。公園のトイレを明るくしたい。
- そもそもこの質問票、本当の目的は何ですか。成果を上げている前提。何かやっていたら、職務を果たしているという思い込み。事務手続き上の完結か。もう少し本質的な質問がほしい。人件費、税金を使っているのでしょうか。この設問と回答で、どのくらいの今後の有効な行政施策が得られるのか。やりましたというアリバイのため。
- 大井川町の役所の役人の市民への対応が悪過ぎる。サービス精神があまりにもひどい。そんなに役所の人間は市民より上で、人を見下す権利があるのですか。もっと市民のことを自分と重ねてよく考えてください。利右衛門。
- 冬の花火は経費の無駄遣いではないか。寒い最中、花火を見ている人が大勢いるとも思えないが。
- 市役所の場所が遠過ぎる。駅周辺（焼津、西焼津）がにぎわうような施策、環境整備。
- 路線バスのバリアフリー化を進めてほしい。まちなかにベンチ等を設置してほしい。身体障害者に向けたサービスを増やしてほしい。もっと考えてもらいたい。
- 特定健診の受診率が低いから、出前健診を行ったらどうか。避難所の面積が小さい。一定期間避難生活ができる施設が必要。焼津駅の南北が他市より貧弱。大規模な再開発が望ましい。
- 道路整備の方向がよくわからない。道路を通行するのに、行き止まりが多過ぎます。私が生活している地区には街灯が少なく、夜危険が多い。商店も遠く、買い物も大変です。
- 市役所が海に近く、利用する時、心配です。
- 頭の固い（固くならざるを得ない？）職員だけでなく、若くて焼津を愛する人達を集め、地方都市実験を進め、全国・世界のモデルになるよう、市が強い気持ちで取り組んでほしい。焼津はあらゆる点で元気がなさ過ぎる。危機感を感じている公務員が何人いることか。
- 藤枝市との境なので、にぎわいの差を感じる。ただし、焼津市は地道にまちづくりをしてください。

- 納税促進課より、その土地を誰が相続したか（相続する権利があるか）を調べることなく、その土地の所有者の死亡届を出した人へ土地の固定資産税支払いの督促状を送ってくる。内容はサラ金まがいの脅し文句が書いてあり、役所職員のやることとは思えない。
- 年金が少ないため、一人になった時に暮らしていけるか不安です。介護施設も高過ぎてとても入ることはできません。
- 市の職員の方は、いつも親切に対応してくれていて感謝しています。
- 駅周辺のにぎわいが足りない。
- 今は車の運転ができるので問題ないが、運転できなくなった場合、公共交通機関が近くで利用できないので、買い物や通院時に不安を感じると思う。浜岡原発から 30 km 以内に住んでいるため、地震等で発電所が壊れ、放射能が拡散されることに不安を感じている。リスクの高い原発は廃止すべきである。
- 図書館の蔵書を増やしてください。道路表示の整備を実施してください。事故防止のための道路表示が未整備。メンテナンス不足。池谷街道等の速度規制。通行方向規制がなぜないのか。
- 志太平野を一体化した計画作成。10 年前の 2 市 2 町構想の実現を望む。
- 予算と実施しようとする順位がよくわからない。災害時の備蓄品の管理方法がよくわからない。
- シルバー人材の活用、仕事のマッチングを充実させてほしい。
- 設問が多過ぎて、いつも途中で書いて終わりまでいかない。
- 窓口は笑顔が少ない。人が多い割に処理スピードが遅い。まちづくりは、JR 焼津駅周辺の活性化が不十分。スマートシティ化発想が必要。福祉会館の施設・設備が中途半端で、利用目的があまり明確でない。市民にとって地産地消できる、人と金が回る施設。市外からも市内に消費しに来る施設と動線づくり。
- ハローワークは事務手続き、検索場所、駐車場等が狭く利用しづらい。市役所は特に利用している市民課等、2 階の窓口が狭く利用しづらい。
- 新しい市役所の建築場所に疑問を持っている。
- 2018 年 12 月 24 日、2019 年 1 月 12 日の花火は今後中止すべきイベントに思う。無意味。その費用をもっと有意義に使用すべき。観光協会及び関連部署の自己満足ではないのか。焼津市の観光の目玉のさかなセンターの老朽化保全や整備に充ててほしかった。焼津市は取り残されてしまいますよ。
- 市民課のパート職員が低レベル。東京都・大阪府等の自治体のパート職員を含めての対応。市税は行政サービスに対する対価である。
- 藤枝駅周辺に比べると焼津の方は遅れている。道路行政もそうである。藤枝に比べて明るさがない。
- 市役所の窓口はテキパキやってくれてありがたかった。
- 浜岡原発の早期稼働再開。防潮堤をあと 2 m 高くする。
- 避難場所を優先し過ぎて、小さい子どもが乗れる、遊べる遊具があまりになさ過ぎる。昼間利用するのは小さい子ども達。散歩だけで満足するわけがない。大人の考えで、思い付きで、くだらない公園が多過ぎる。特に西小川の豎小路公園は、大きな公園なので焼津の果てから出かけてみたが、がっかりだった。大井川には割と子どもの遊び場があるが、焼津にはない。

- 旧市街地、海岸近辺地域の過疎化と高齢者の独居が進み、それらの地域に空き家や廃屋、空き地が目立ち、植栽の放置・手入れの不足等により廃墟感が目立つ。それらの地域には商店や会社等も少なく、150号線沿いの中根・道原・大井川方面の新興住宅地と比べると繁栄度の格差が顕著である。個々の職員の方々は総じて親切であるが、対面していない場合の対応は良くない。公園を作るのは良いが、メンテナンスが悪い。ランニングコストへの配慮が少ないのでは。また、利用者のマナーも悪く、海釣り公園などの釣り具の放置、ゴミの放置などは危険。海鳥なども釣り糸に掛かって死んでいるのを目にすることもあり、公園を作った後の利用者に対する啓蒙も実施していただきたい。藤枝の公園と比較するとよくわかると思う。
- 体を動かしスポーツをしたいが、施設の料金が安い。利用したいが高いため、という人が多いことを考えた方がよい。もっと市民の意見を聞いたらよい。市長のやり方が好きではない。
- 地震発生時に避難する場所が1か所しかなく、とっさの場合逃げ遅れることが考えられる。自宅付近は海拔3～3.5mほどで、津波が発生するとともに被害を受けることが避けられないが、それに対し行政の対策がないように聞いている。不可能な考えと思うが、中央新幹線の南アルプスのトンネル掘削残土の処理に困っているようだが、海岸沿いに防波目的の盛り土をすることや、川の土手の嵩上げの盛り土に利用してほしいです。今のままでは、焼津全域が危ないと思う。
- 私は15年前に焼津市民となりました。何度か市役所及びその他市関連の担当者に相談・質問等をしてきましたが、一度として不愉快な思いをしたことはありません。民間企業も見習うべきです。焼津市の職員は日本一だと思っています。自信を持って高めてください。
- 戸籍謄本等の各種証明書交付の申込に係る申請書類の記載方法が非常にわかりにくいと思います。
- 駅前に活気がない。さかなセンター内店舗の減少。避難塔の充実。
- 大井川町は焼津市と比べると高い建物も少なく、避難塔の数も少なく、高さも低くとても残念です。海にも近く毎日不安で子ども達も結婚すると津波が怖いと同居せず、藤枝に新居を建てている現状です。我が家の周りはいずれ空き家だらけになります。最近、子どもの姿を見る数も減り、犬と老人ばかりで10年後を思うと不安になります。自主運行バスも日に数が限られ、80～90歳以上の人達が運転しないと生活できません。一番にお願いしたいことは、避難塔の数をもっと増やして安心できるようにしていただきたいです。余裕があるなら、藤枝に引っ越したいです。嫁いだ娘の家にもと言ってはいますが、長年住んだ近所の人と別れるのもつらいし、焼津市長のこれからの采配に期待しています。選挙の約束を守ってください。
- 現在、県営団地に住んでいます。団地には外国の方が約30%おられ、今後さらに増えていきます。問題は、ゴミ出し。外国人向けのゴミの出し方の手引きが現在の物では、十分に役に立ちません。サイトにある物と日本人向けの手引きの内容が異なる。取り寄せてみてわかった。現在、メールで要求していますが、平成31年度から対応してもらえとの確認を得ていません。各言語に対応した、日本人向けと全く同じ内容レベルの「ゴミの分け方・出し方」を作成し、要求に応じて支給してほしいです。それを使い、外国人向け教育は自治会でやるしかないと考えます。

- 静岡の人が焼津に来て、「殺風景で野暮ったいまちだなー」と言われた時は悲しかったです。旧焼津港、旧小川港を活用して、ゴールデンウィーク、盆、暮れ、正月など、期間限定でのプチクルーズ、プチフェリー、静岡空港へのバス路線開設など。静岡市に負けない夢のあるまちになってほしい。
- 少子高齢化、人口減少が進んでいる中で、何もかも行政サービスを充実させるのは無理があります。国内あるいは県内で人口のパイの奪い合いに奔走するのも結構ですが、一步引いて、市あるいは県内でのダウンサイジングを、長期的にビジョンを作る時のような気がします。水道事業の民営化だけはやめてください。
- 防災訓練で2つ意見があります。訓練は形式的。市の立会者が何を見ているのか。東北の大川小学校の例で、なぜ海の方へ向かって避難しなければならないのか。てんでっことは言うものの、何のための訓練か。市の危機管理チーム（グループ？）は、以前出した浸水域の修正が出されていない。県が出した物で、市で検討していないと思える。形だけだと見られます。
- 大規模な公園は小川地区付近に2つもいない。市営プールが最近減った。駅付近に建設すれば利用率が上がると思う。マラソン大会後や他市の人も使えるプールを。現在の場所は不便。焼津駅付近の道路が、歩道を含めて無理やり曲げてある。人が通りにくい狭さになっている所もある。昔は焼津駅付近に誰でも買える魚の市場があり盛況だった。復活させてほしい。特定の人意見は聞かないでもらいたい。
- 職員ばかりが多いように思います。
- 相続時必要な書類があり、藤枝市役所を訪れた時、普段聞きなれない書類（改製原戸籍）をどう請求して良いのか困っていると、「どうなさいましたか？」と聞いてくださり、丁寧に教えてくださり、お手伝いいただき大変助かりました。また、用事があれば不安なく行きたくなるような気持ちの良いサービスでした。焼津の市役所の市民課にも何度かお世話になりましたが、何かサービスの違いを感じました。ボランティアの人と思いますが、一度藤枝市役所の市民課を見学に行ってみてください。良いことは焼津市役所にも導入してください。
- 防災訓練は公園に集まって出欠を取るだけのことがほとんど。せつかく時間を割いて集まるのだから、内容を充実させて取り組んだ方がよい。危機感がないと思う。
- 安心して子育てできる市を目指してほしい。不妊治療の費用を、市として補助する制度をとってもありがたいと聞いたことがある。温かなご支援に感謝申し上げたい。小1ギャップを少なくするためには、各クラス（1年生）に支援員を配置していただきたい。支援を要する子は増加しており、担任支援につながり、保護者からも信頼される行政になると思う。若い世帯が転入したいと思う理由に、子どもを取り巻く環境を挙げることが多い。行政として将来の投資と考え、今まで以上に予算確保をお願いしたい。
- 現状問題ないですが、道路の白線が消えている所が多い。
- 市役所の窓口の対応は、わからないことを親切に教えてくださり満足しています。市では、最近自転車・歩行者専用の道路を積極的に作られています。この専用道路を利用して、例えばレンタサイクル（焼津駅）の推進を観光に利用し、焼津のイベント、見どころ、やいちゃんJRさわやかウォーキングとのタイアップなどと結び付けて、焼津の再発見めぐりに利用し、まちおこし（商店街を含む）に利用していただければと思います。

- 県立高校の隣にギャンブル施設を建設するなど言語道断。区画整理の余剰地をギャンブル業者に売却するなど市長の政治家としての見識を疑う。民間事業であっても市当局が協力しなければ建設できなかった。小川港から焼津港にかけての防潮堤（盛り土）は景観を害している。県の事業であっても、NPOやボランティアの協力を得て花公園等にできないか。例としてハマユウやクチナシの群生地にすることで、近くを通った人が匂いに関心を持って人が集まる。低木なので日陰にならない。反対側の海側を富士山撮影の好適地として宣伝する。越後島地区を都市計画の調整区域から除外して、沿岸部の住民の転居地として他市への転居、人口減を防ぐ。
- 上下水道工事の件、説明会はあらかじめ回覧、または個別配布による紙面でも説明でも良いかと思いました。紙面で理解できれば良しとして、それ以上の説明、質問、意見等を必要とする家庭は参加するのはどうでしょうか。会場の駐車台数や指定日時の都合、もしくは年配者家族の事情等により、思いました。防災訓練時に説明の時間を設けるのも良いかと。
- ハウリングのせい、防災無線が聞き取りにくい。雨天の時など、ほとんど聞こえない。晴天時、放送しているのはわかるが、内容が聞こえない。津波対策を早く進めてほしい（人口減に拍車）。水道管（導送水管）のリニューアル。
- 市立病院の誤診が多い。防災訓練の場所が狭い。
- 免許証返納や運転するのをやめた年配者の方々がもっと気軽に自由に行き来できる環境を整えてあげてほしいと思います。
- 概ね親切に感じている。
- 私どもの小柳津地区の関係者が数年前、下水道の件で水道局下水課へ行って話を伺ってきたことを聞きましたが、現在の進捗状況を確認したいと思い、ここに意見させていただきます。広報やいづ等で今後の整備計画等について情報を知りたいと思いますので、よろしくをお願いします。
- 焼津市は駅前の閑散とした商店街や港も同様に活気が感じられません。目玉と言え一部の地区による焼津神社の荒祭くらいのように感じます。比べられるのが藤枝市ですが、駅前のにぎわい、独自のイベントなど、まちおこしが行われ住民も感じられているように思います。藤枝市を参考にすることも必要かと思いますが、焼津市独自の取り組みにも期待しています。
- いつ起こるかわからない災害に対し、防災訓練に参加できない高齢者やひとり暮らしの高齢者への取り組みはどのようにされているのでしょうか。また、実際の災害時は市・自治会・私達を含め、どのように取り組むべきでしょうか。
- バリアフリー化がされていない。
- 市役所新庁舎を現行の所在地に建設することは、津波対策の面から考えて論外である。もう少し幅広く意見を聞き、適切な判断を期待する。
- 地域に住む市の職員が、地域の活動に積極的に参加しているとは思えない。以前に石津浜海岸の清掃に参加した時、当時の組長だった市の職員は奉仕活動に参加せず、石津浜のサッカー場でサッカーをしていてがっかりした。他の防災訓練などにも参加が少なく、参加しても積極的に動かず、他人事で「一応参加した」と思う程度。市の職員は町内会の行事、組の活動に参加し、人々の考えなどの情報をつかむ必要があると思う。
- とても親切に対応してくれていると思う。

- 焼津市と合併したが、不便なことが多く、焼津市民という意識は薄い。役所は遠いし、車がなくては動けない現実である。150号線を越えなくては市役所に行けないという状態は、高齢化している市民にとってはとても住みにくい焼津市だと思う。焼津市に住んでいて買い物に行くのは藤枝市や島田市、静岡市となり、焼津市内でお金を使うことがほとんどないのが現状です。「誰もが住みやすい焼津市」は理想である。

【60代女性】

- 駅に近い所のアクアスの施設を利用していますが、避難する所がわからない。避難タワーが近くにないので不安です。
- 市役所は、海から遠くの別の場所へ。訳のわからない道路をなぜ作るのか。
- 焼津市はわかりませんが、大井川に住んで30年余り経ちますが、閉鎖的なまちでなじみません。私は転勤が多く、他と比べて発展性がなく30年経ってもあまり変わりません。病院・スーパーの数や、バスの本数も少なく、今は車の運転で何とか自分の行きたい所へも行くことができますが、これから年を取っていくと、バス・タクシー等の移動になると思います。やはり年を取ったら便利の良いまちへ行きたくなると思います。
- 私自身、震災に対する危機感が薄らいでいる。市役所や市立病院など、窓口での対応は親切です。
- 今は車で行動ができるのですが、車が運転できなくても自由に行動ができることを望んでいます。病院に行くのも車が必要です。自立できる焼津にしてほしいです。海・川に近い焼津ですが、離れた方が良いと子ども達に言われます。でも家がある以上、離れられません。安心できるまちづくりを。
- 花・緑の多くゆっくりと過ごす場所が少なく、公園も歩くには遠く、車で行っても停められない。町内会の役員決めの時、いつも揉めて嫌な気分になる。システムを変えるか、もっと協力する心を育てるか、今変えないとバラバラになってしまう。今、息子達も焼津市内に住んでいますが、家をと考えると市外に住むようにと思います。
- 近くに農業の池があり、草が茂って小屋の鉄骨がむき出しになり、傾いている。夜になると、そこ一体が真っ暗で怖い感じです。一時避難場所が大井川堤防の2段目です。そこまで行く道は、夜は真っ暗でとても避難する所ではないと思う。合併して10年になるが、もう少し旧大井川町にも目を向けてほしいと思う。
- 豊田公民館が新しくなるということで、とても期待しています。ぜひ大勢の皆さんが楽しく集えるような素敵な公民館を作ってください。
- 焼津市文化センターの駐車場について。以前に比べ随分と広く場所が取られるようになりました。しかし、それにはキリがないように、駐車台数が増え続けているように感じます。何らかの規制やシャトルバスの利用等、工夫が必要なのではないかと思います。大人がゆったりと過ごせるような、緑豊かな公園があると良いのですが。焼津はまちに緑が少ないと色々な所を歩きながら感じます。
- 焼津駅周辺（特に南口）、駅前通りの活性化。駅前通りは一方通行でなく、以前のように戻した方が商店を利用しやすい。大富地区（小学校、中学校の間くらい）に老若男女が集える大きな公園がほしい。

- 高齢化が進む一方、若い世代が減少し空き家も増え、世帯もどんどん減っていく。毎年、河川の清掃等が非常に困難になってきた。この先、不安がいっぱいです。大井川町に来て 38 年になりますが、自分の地域はほとんど変化なく、悲しくなります。まちの中心部はきれいなまちづくりになっているが、はずれの地域には目が行き届いていないと思う。空き家対策で何度も足を運んだが解決できない。家主に対しての何かの罰則のようなものはないのか。
- 同じ町内会の人でも、アパート・マンションの人達とは関わりが少なく、役員をやった時でもほとんど知らない人達ばかりです。また、配布物を届ける時も互いに顔を合わせることがほとんどないため、どこの人なのか把握することが難しいです。そのため、相手のことを知ることがないまま、役員を終えることになり、次に引き継ぐ時、事務的に処理するだけになります。
- 焼津市と合併したら焼津駅（直通）のバスがなくなり、とても不便に感じています。藤枝駅行きはありますが、バス停が遠くてなかなか利用できません。中型バスでなくても、小型の車でも良いので焼津駅行きが通ってほしいと思います。
- 海に近い所ではなく、少し離れた所にも防災タワーを作ってほしいです。小中学校も避難場所を高くしてください。
- 市の中心部がズレている。駅を中心とした楽しいにぎわいのあるまちづくりは無理でしょうか。できなければ、西焼津駅を第二の中心地としてまちづくりしていくとか。買い物は、車で静岡や島田アピタ、ららぽーと、イオン市野まで出かけて行く今、地元のイオンの周りを再度充実させてもらえたらと思います。車に乗れなくなったらバス路線の充実もありがたいのですが。防災無線が遠いせいか、はっきりと聞こえません。どこでも同じように聞こえるようにしてほしいです（下畑・中の島公会堂近く）。区画整理内の公園に夏の日差しをよけて座れるようなベンチを作ってください。子育て親子や老人の休める木の陰など作ってほしいです。街灯をもっと増やして明るくて安全な焼津市にしてほしいと思います。
- 道路が狭く、すれ違いがしにくい。自転車が気の毒。交差点で停止しても左右が確認しにくい箇所あり。
- 子どもが遊ぶ公園に駐車場がない所が多い。清見田公園、小川公園などは駐車場があるので遊びやすいが、小さな公園にはない所が多いので、困ることが多い。高齢者の運転事故が多いが、返納しないのは交通機関がないから通院に困るという人がいます。代わりのタクシー券などが充実していれば危険が減ると思います。
- まだ住宅街で水産加工の工場があつたりして、悪臭などで窓を開けられないなど、工場や住宅街の分離などが昔からの状態のままできていない所が多い。市の条例などで分離してほしい。
- 駅南・駅北ともに活気がありません。まちづくりも、行政だけでなく民間企業が主導して行った方が制約に縛られず自由な発想があるかもしれません。イルミネーションなども中途半端です。市外から来る人が見学する価値のあるようなものにしたらどうか。
- 市役所にて、左奥の受付の人の態度が良くなかった。また、以前利用した時のことだが、マスクの人が多い。お願いですが、このようなアンケート類は控えてほしいです。
- アトレ焼津を利用した際、駐車場が満車でした。館内には数名しかいませんでした。市役所前の公民館を週 2 回ほど利用するのですが、駐車場が満車で入れないことが多いです。利用者は私達のグループのみのはずですが、無断駐車されているのでしょうか。

- 市役所に行くと、従業員が多いと思う。働いている人が少なく、うろうろしている従業員が目につく。肥満な体型の職員などを見ると、高い税金があの人達の給与になっていると思うとイラっとする。高い税金を正しく還元してほしい。
- 駅周辺が閑散としていることが一番寂しいと思います。
- 駅前や商店街（昭和通り）に活気がない。さかなセンターが八楠ではなく、北浜通や昭和通り、本町や中港に移転を希望したい。
- 焼津市はとても住みやすい所なので、地震や津波対策に力を入れてほしいと思います。災害が起きてからの被害にお金を使うより、事前の対策に使う方が良いと思います。高齢者向けに、健康体操教室などをもっとたくさん開催してほしいと思います（大井川で）。
- ウェルシップやいづに駐車場が少ないと思う。古い考え方を捨て、新しい感覚でやってほしい。色々やってくれているようですが、飛びつくものがない。市役所が元の場合に建つということがそもそもおかしい。閉店する店舗が多く、藤枝・静岡に行く方が、活気があって良い。意見を聞くだけでなく、実行してもらいたい。年寄りの考え方から、若い人の考え方に変更してほしい。
- 焼津駅前に人の集まれるにぎやかな場所がほしいです。
- 志太地区で大きな体育館はシーガルドームのみで、とても貴重な施設ですが、それに伴い大きな大会が優先で入っており、市民間で開催しようとしている大会ができないのはつらいです。1月の調整会議では毎回大変な思いをしています。皆で譲り合っているのですが、強い口調で言葉が出てきたりして、体育課の職員さんもつらいのではと思います。
- 防災訓練がマンネリ化してきたように思える。若い人達の参加が前より少なく、参加者の人数も少なくなってきたと思う。学生は参加賞をもらうために来て、もらうと帰ってしまう人が多い。子育てしやすいまちが良いが、老人の住みやすいまちでもありたい。
- 焼津市の新庁舎を津波の災害から守り抜けるものにしてください。高草山を桜の名所にしましょう。
- 不便は感じていません。
- この頃、用宗漁港周辺が、温泉ができたり古民家の一棟貸し宿泊、お店等を作ったりして人気になっていますが、焼津もぜひともまちの発展のために、“行ってみたい”施設を作ってもらいたい。
- 私は3年ほど前、主人を病気で亡くしてから現在の所へ、賃貸のマンションに引っ越してきました。しかし、周囲とのつながりは全然なく、もちろん自治会とのつながりも全然ないので、防災・減災のまちづくりと言ってもあまりピンと来ないのが現状です。
- 働きながら家で米作りもしています。年に数回しか使用しない機械にお金がかかり過ぎ、作るより買った方が安いのですが、田んぼを売ることもできないので、草だらけにすることもできないので作っています。田畑の整備を考えてほしいです。
- 原発に異常があった時、どこに避難するのか。あまりにも情報が少なく不安です。昔に比べると、市役所等の窓口の方が親切になった気がする。
- 商店街が全く機能していないように思います。とても残念です。にぎわいのある通りしてほしいです。行政の考え方が伝わってきません。
- 旧大井川町に住んでいるため、焼津のと言われても、なかなかなじみがない。広報などを見て焼津市も色々な面で頑張っていることはわかりますが、あまり実感がありません。

- 焼津市のまちづくりは、地域によって偏りがあると感じます。目に見える大きな変化がないことや、まちの開発についても遅々として進んでいないように見えます。総合計画はとても良いスローガンで飾られていますが、具体的なことがわからない部分があり、消化不良です。
- 市役所の開庁時間を、現在の中途半端な時間でなく、8時～17時や、9時～18時などにしたり、また月1回土曜日を半日だけ開庁したり、昔と違って色々な時間帯で働いている市民に合わせてほしい。バスを使った健康ウォークをもっと増やしてほしい。市の職員について、障害者の方でデスクワークの所は採用させてください。コネで、スポーツで採用はなし、他の市から見られていて恥ずかしいと思う。送っていただいた封筒も広告を入れて安く作るなど。アクアスやいづ、ディスカバリーパークへの交通手段、我が家からは自家用車以外の手段がないため、なかなか行けないです。
- 山奥でも過疎地でもないのに、病院・ホームセンター等に行く用事があっても、交通手段があまりにも少ないです。歩いて行こうとしても車の運転が乱暴な人が多過ぎます。それと年を重ねてきたら、特に川掃除や草取りなどの負担が、大きくのしかかっています。体力的にきつくても、出席できないことの金銭のペナルティが家計に響きます。
- 小川新町に子どもの頃から住んでいますが、焼津の水産の歴史について全く知らないことが多いです。一昨年12月に友達を集めて浜通りの見学をしました。水産高校の学生は見学しているようですが、小中学生も見学したら良いと思います。見学する途中に、お茶でも飲めるような所があれば、年の多い方でも参加できると思います。すごく勉強になり良かったです。毎年8月に行われる「あかり展」も楽しみにしていますが、主催者側の高齢化で続けていくのが難しいようです。若い人の協力が必要だと思います。
- 私自身、忙し過ぎて焼津市のことに関心を持つゆとりがありません。
- 駅前に軽食を食べる所がなく、駅に降りても楽しみがない。イルミネーションも駅前に飾らなければ意味がないと思います。
- 尋ね人などの広報やいづが聞き取りづらい。緊急メールのように文字情報で伝えてくれるとわかりやすい。聞きにくいと、関心も薄い。近くに公園があり、ブランコ・滑り台などで若い親子が遊んでいますが、年の多い人はただ歩くだけなので、福祉会館の所にあるお年寄りが運動できる施設が2～3種類あると健康寿命が延びるのではないかと思う。
- 市役所をもっとまちの中心部に移動してほしいです。駐車場も少なく、津波が発生したらどうなるのか、不安です。
- 施設や大井川の保健センターは常時開いていません。月に2～3回は開けてほしいです（例えば第1・3木曜日）。大井川の角から焼津のホームセンター・パルへ行くのは遠いです。
- 年に何回か実施される防災訓練はマンネリ化し、ただタラタラと集まるばかりで発展性があるとは疑問である。暑い中の訓練は熱中症になりやすいと思う。
- 市役所の窓口を利用することはそう多くないのですが、年を重ねて自動車の運転ができなくなったらと思うと、窓口が遠く感じられる。自転車の利用ですが、車道を走るか歩道で良いのか、信号は？と正しい利用の仕方がわからない所があります。
- 私の住んでいるすみれ台地区は、特に高齢化が進んでいます。今後、自治会の役員等の担い手の確保が難しくなりそうです。自治会活動のあり方も具体的な方策を確立していくことが必要になると思います。市としても何らかの対策をお願いいたします。

- 私の家は田尻北です。以前は稲作ができましたが、川に塩水が入り、あまり農業はできず、港中学校の南の方は田んぼができません。試験的にイグサをしています。静岡の県立美術館付近のように埋め立て、田んぼに山のように土を高くしてください。塩水が入れば稲作はできず、地主も年を取り若い人は仕事をして、田んぼに葎が生えています。イグサの試験をしています。日本では和室は減少しています。
- 地震はとても心配です。防潮堤がどの程度整備が進んでいるのか、安心できる防潮堤なのかがよくわからないので、安心して住める焼津に期待しています。焼津市立病院に循環器科が充実していないので、心臓病を抱えている人は心配だと思います。
- 海沿いに暮らしているため、常に地震のことを考え不安に思うことが多いです。もっと地震対策を強化してほしい。減災のための支援、支給（支給品）を考えてほしい。実際には避難して助かりたいとは思いますが、近所や知人と会話する中では「どうせ避難に間に合わなくて津波に遭っちゃう」という会話が多いです。
- 駅前活性化。タクシー乗り場が遠く不便。一方通行（商店街）を自由に。駐車場も増やす。せつかくイルミネーションを見に来ても、車も置けずゆっくりするお店もない。
- 公園としての名はあっても、遊具のない公園は子育ての場としては残念でなりません。災害時の避難場所は決めてありますが、夫が病気のため、家の安全が確保されていたら避難場所には行かないとしています。病気の人、寝たきりの人等の災害時での安全、避難はどうお考えでしょうか。
- 地域の道路の整備をもっとしてほしいです。
- 不審者が多い。子どもが安心して自由に外出できない。少子化→学級数減少→学力低下が心配。
- 焼津の文化、歴史、資源をもっと発信・アピールしていただきたいです。
- 駅前通りでフリーマーケット等の開催。SNSやホームページを見ることができないので、もっと広報のような小冊子みたいな物を出してもらえると、パソコンなど使えない者としてはありがたいです。冬の花火もきれいでした。これも観光の一つになれば良いですね。
- 生きていくには一番は人間関係です。家族でも他人様でもお付き合いが良ければ、全てがうまくいくと思います。皆と助け合い、思い合い、自分がしっかりした考えを持ち、気持ち良く生活していきたいと思います。
- 駅前の店、グルメ、カフェなど、市民が楽しめる所が少ないので、もっと増やしてほしいです。震災が起きた時、避難所で聴覚障害者の他、高齢者にもわかるようにプラカードを作してほしいです。例えば、「ごはん（おむすび・パン）があります」「水があります」など。
- 市立病院は午前中の診察がなく不便。JRの駅で西焼津はエレベーターが上下線に1台しかないため、いくら待っても使えない。2台に増やすようにJRに交渉してほしい。JR東海はドル箱であるにも関わらず、新幹線があるため快速などが静岡県内になく、あってもホームライナーは別料金。とても不公平である。列車は混んでいるし車両が少ない。のぞみも止まらない。JRにもっと改善を訴えるべきです。県内の市と一緒に交渉してほしい。静岡県内のJRはとても長いので、その恩恵が何もない。海岸沿いの避難タワーは低過ぎると思います。これからもより良い市にすべく頑張ってください。

- 前に、市の窓口を利用した時に、混雑時ではなかったので対応していただいた方は丁寧でしたが、中でおしゃべりをしている方がいらしたので、暇なのか。それからは、近くの公民館で用を済ましている。看護師など専門の心身障害者用相談窓口はありませんか。
- 定年になるまで静岡市へ勤務。会社員だったので、正直広報やいづ等に目を通すのを少々怠っていました。これからも住み良い焼津になるよう期待を持っています。まず今回、市議員が無投票での当選、議員さんのこれからの抱負、活動等は若い人達は忙しく働いているのでインスタ・ブログで発信、市民が困っていること等受け入れ対処してくれれば良いと思いました。ネットでの受け入れは数名しかいないので、議員全員の登録、そこからのアンケート等に答えていただければありがたいです。ネットを大いに活用してください。
- バスはあまりにも便数が少ない。静岡市に住んでいた時は 10 分おきぐらいにありました。仕事、買い物等に行くにも車でないと行けない。年を取って運転ができなくなった時、不安になります。自転車にも乗っていたのですが、焼津は風が強くてとても乗りづらいのでほとんど乗りません。何年経っても浄化槽から公共の下水道にならないです。
- フロンティア計画が聞かれる頃から転居する人が増え、活気がないように感じる。長い間住んでいる者としては寂しい気がする。市役所窓口も忙しさのためか会話が事務的のような気がする。焼津市内に永住する、焼津を変えてやろうという気持ちの人を採用し、古いしきたり等にとらわれない考えを行政に反映していってもらえたらと思います。元気な焼津にしていってください。
- 近くに公園がたくさんあります。焼津は公園の数が多いと感じられ良いことだと思うのですが、作った後のフォローができていないように思い残念です。草はすぐ伸び、植木は乱れたり枯れたり、維持管理に手が回らないというか、予算不足なのではと思います。たまにきれいにしていると思う公園は、任されているシルバー人材の人の好意での無料奉仕に頼っているようです。何とかならないものかと思います。道路沿いの草が目につくケースも多い。これは私達が個々、せめて自分の家の前はきれいにすべき。でも幹線道路は？
- 地震に備え、色々な対策をしてくれていると思いますが、焼津市にとって主な市役所が海に近い同じ場所に建てられるということは理解できません。
- 私のまちでは資源ゴミや服などの処分先がなく、どうしたら良いのかわからず困っています。
- 避難する場所が小学校となっていますが、距離があるので歩いて行くには自信がなく安全面でも心配です。
- 市役所内の人員が多いように思う。市の財政が赤字の時、普通の会社ならばボーナスなど減額または無支給なのに、市の職員は支給されるのは変だと思います。
- 松林の草刈りは高齢化しており、毎年 8 月第 1 日曜日で真夏のこともあり、体調なども考慮した方が良いと思います。高齢者でも各家庭一人の出席も義務化しており、年間行事としておりますが、再考した方が良いと思います。熱中症のリスクもあります。業者に委託するなど考えてほしいという意見が多いです。
- 平日の資源物収集日を月 1 回で良いから日曜日に実施してもらえると助かります。ミニステーションでは出せない物があるから。
- 目の不自由な私にとって、このアンケートは大変でした。

- 焼津市民の減少が気になります。焼津市の活性化としては、人が大勢寄ってくるようなまちにしてもらいたいと思います。焼津には立派なホテルもいくつかあります。さかなセンター、アクアスやいづ付近、存在は小さくても遺跡・城跡、高草山、自然の宝庫はあると思います。そして何より若者達が集まるまちにもしてほしいです。駅前通りにも期待したいです。
- 自治会での奉仕作業が他の都市に比べて多過ぎる。年寄りには毎回大変です。その都度、出不足料を支払うのも困難です。
- 市役所を今の場所に建て替えるとのこと。海に近過ぎると思う。焼津駅は新しくならないのでしょうか。他所は皆新しくなっているのに。ふるさと納税が多いと聞きましたが、どのように使っているのか。市内のバスが通るように何度も申請しましたが、通りません。1日に2回でも良いですから来てほしい。どこも乗っていないのですから。不便な所に。
- 以前、胸が苦しくなり、救急車で榛原病院に搬送されたことがありました。自宅からすぐ近くに焼津市立病院があるのに、入院中・退院後の通院も大変でした。一日も早く焼津市立病院に循環器科の設置を願います。
- 住んでいる11自治会の避難場所、リベルテイケダの4階の廊下は狭く、住人全員は無理で毛布も寝る所ありません。その後、上荒田公園で避難ですが、津波があった場合、平地なので不安です。お弁当や非常用は小川中学校の体育館らしいですが、住まいより海側に避難することに抵抗を皆感じて、避難しないで自宅にいるという人も出ています。もし津波が来れば平屋の体育館は浸水してしまいます。陸前高田の被災者は4階の膝まで津波が来たと聞いていますが、マンション4階「リベルテイケダ」ではトイレや水を貸してくれるが、津波が引かない場合、夜を越さなくてはならない場合、寝泊まりできないので、あふれかえる住人の中でトラブルが起きるのは目に見えて、自治会の備蓄もないので不安です。高い場所の海より離れている避難場所で備蓄の毛布や水があり寝られる所がほしいです。
- 聞きたいことがあって市役所を訪ねた時に、窓口の対応の悪さに気分を害したことがあります。あなた何しに来たのっていう態度でした。がっかりしました。もう少し接客の指導をしていただけたらと思いました。
- 市役所の職員または手続きが悪い。昨年長女が静岡の方と結婚して、色々な手続きで、静岡の役所は1か所で3つぐらいのことができるが、焼津市役所は1か所に行き、次は何番に行ってくださいとかが多い。職員の人数はたくさんいるが、見ているとかったるくなる。もっとテキパキしてほしい。夫が昨年6月から12月17日、焼津市立病院に入院。12月17日、退院の日、徳洲会へ移動。現在、自宅に帰るためのリハビリに頑張っています。大腸がん手術、脳梗塞他、介護の申込をしました。目標は2月末退院です。そこで今回は静岡の県立総合か藤枝市立のどちらかに勤務となり、戻って夫を見るため、自宅に戻って透析の送り迎えと、外来は近くの焼津市立と思っております。その他の肺腺がんは手術不可。体力の低下、透析もあり。
- 最近、子育て中のお母さんと仕事をしていて、焼津にはこども園がないと聞きました。今は藤枝などでもこども園になっていく幼稚園が増えていると聞いています。共働きの若い親を見て、こども園や保育園の充実した施設ができるように期待しています。
- 一番身近な市議が無投票選になったことに、焼津市の魅力のなさをさらけ出されたようで、この先の不満と不安を感じざるを得ません。定数21名は多いのではないのでしょうか。焼津市をもっと好きになりたい。心から思っています。

- バスの便が悪いため、タクシーの利用が多いです。
- 窓口に行った時に見える事務処理の時間のかかることに驚きます。また、郵送書類の準備を見た時に、一枚ずつ折り紙を折るように折っているのを見た時には苦笑しました。一般企業では全く通用しない。何かを尋ねた時にいつも上から目線、説明が人によって違うので指摘すると2～3年で担当が変わるから仕方がないとの返事。一般企業ではそれを必死にこなしているのです。仕事に対する認識が甘過ぎるし、責任逃れが多過ぎると思います。高校生の医療費の無料化。子ども達の、また親の健康意識の低下を招くのでは。必死でやりくりしてきた我々の世代は何だったのか。そのお金、スマホ代、ゲーム代、ファストフード代に流れていると思います。
- 元気な高齢者が今の状況を維持していくため、多様な趣味、興味の方が活動していく中で、自治会館もありますが、もう少し広い範囲で活動できる公民館を利用させていただくことはありがたく思っています。しかし、大井川公民館は部屋数が少なく、十分活動できない点が残念に思っています。
- 外で何かするというのがあまり得意でないので、よくわからない。
- 富士屋田尻北店の裏側の道が台風の際に豪雨のため側溝と道がわからなくなり、大変危険だと日頃思っています。
- 市民課窓口で17時頃に行った時は皆が協力して迅速に動いてくれているように感じられますが、その少し前に行った時にはその動きが感じられませんでした。業務の終了間際で、時間内に終わらせようと動いているように見えるのは私だけでしょうか。ただ、言葉遣いや対応は以前よりもとても良くなっていると思います。
- 市立病院の医療体制を充実させてほしいです。
- 税金をもう少し安くしていただきたいです。
- 藤枝のキッズパークのような施設を焼津にも作ってもらえると嬉しいです。税金がどんどん高くなっているのです。これからも子どもの医療費無料は続けてください。保育料等も安くなると嬉しいです。また、学校にクーラーを付けてください。一般市民は、お役所さん達よりも給料が低いので、もっと市民が暮らしやすくなるようにしてほしいです。小石川沿いの枯れてしまった桜の木をもう一度満開に咲いていた頃のように戻してほしいです。河川清掃時に出るヘドロの回収が、ここ最近はとても早くとても助かりますが、やはりそれが家の近くに置かれていると、かなり大量のためにおいが気になるし、子どもが家にいるので、その近くを通ると路面が濡れていて足を滑らせそうになり危険です。また、それが置かれていた所に粘性のあるワカメのようなものが発生してしまい、滑ってしまって危険です。とても不衛生なため、もう少し置く場所を考えてほしいです。その近くに住む人のことをもう少し考えてほしいです。夜間に行われた避難訓練はとても良かったと思いますが、まだまだ反省すべきところがあると思います。市民にアンケートを取るなどして、これからの課題にしていったら良いと思います。
- 道路が狭かったり、途中で急に細くなったり曲がったり、危ない所が多いので、直してほしいです。川の土手のために桜を切ってしまったのはいただけない。桜を見ながら休憩したり、市民の憩いの場になったりするような行きやすい公園がほしいです。公民館の行政サービスの窓口の対応の方が良いです。土日の営業もあるともっと良いと思います。

- 照明の明るさ共に、接客する方も明るくない。窓口の方の態度が良くない。印象が悪い方。中には良い方もいます。階段を何とかしてください。公民館で住民票がとれて便利で助かります。
- 焼津はとても良いまちですが、近年人口が減少しているとのことで残念です。津波が早く来るとか、不安材料もあるのでしょうか。あと静岡が近いので、そちらに買い物に出ることも多いです。地元愛が薄いと感ずることも多いです。あと結婚できない人が多いので、力を入れてほしいです。身近に市の出会で結婚できた人もいます。焼津は大好きなので駅周辺にビルやマンションをお願いします。
- 焼津のまちは汚れていると思う。歩道や中央分離帯など、草やゴミが多く、観光で訪れた人に恥ずかしい。市民の力も必要ですが、もっと道路をきれいにして愛されるまちにしたい。清潔なまちは繁栄すると思う。また、街灯が少ない。安心できるまちにしてほしい。

【70代以上男性】

- 静浜基地の訓練飛行の騒音がうるさい。コースを海上にするなどして、特に小・中学校の上空は避けてください。万が一ということがあります。
- 8月の花火大会の費用を他に活用したい。花火大会は2～3年に一度行うようにしたら良いと思う。
- 小柳津7町内に公園を作ってください。町内が入り組んでいるので、町内の番地を整理してください。災害でも起きた時、現在では、小柳津公会堂に全員入れるまではとても無理。防災訓練においても公会堂の前に人があふれ出ています。したがって、点呼、整列等、大変難しい状態だと思います。統制、指導、設備等々、充実の必要がある。企業・産業を呼び込めば、人口の増加が伴うと思います。
- 焼津市役所は市中心部に建てるべきだと思う。
- 運転をやめると通院や日常生活（床屋）など近くにあっても自力では行けず、タクシーを利用しなくてはならず不便です。
- 市の担当者に詳しく知りたいことを聞いても、ホームページを見てください、との返答には不親切で呆れました。
- 焼津市のまちづくりは資金の投入の仕方に偏りがある。避難訓練など行うことは大賛成であるが、内容的に10年前と変わっていない。新しい時代（ハザードマップができていないこと、地域によって高地・低地・川の近くとか、山の近くとか）に対応した地域防災のあり方の訓練が必要ではないか。文化財や文化的な伝承にもっと意味を持たせる手法を開拓すべきである。市の文化財が一時の考えでなくしてしまっているのか。焼津の宝をどう次の時代に伝えていくのかビジョンがない。当目の虚空蔵尊がいつの間にかなくなっていることを地元の人も知らない。高草山は焼津の自然豊かな所だと市民は言うが、本当に豊かな自然を維持できているのか。市民の誇れる豊かな自然を受け止める高草山周辺にもっと文化的な視点でのアプローチがなされても良いのではないかと。
- 歯の矯正について、子どもの頃に行っておけば、大人になってきれいな歯の持ち主になります。アメリカなどでは、子どもが矯正している姿を見ます。焼津市でも歯の矯正に積極的に補助をしてはどうでしょうか。

- 他の地域には大きな公園（避難場所）が整備されているが当地区にはない。同様に整備していただきたい。5月14日付朝日新聞に掲載されているような「合葬墓」を当市においても設置していただきたい。荒れ果てた高草山の一角に作れば、市内のどこからも拝むことができると思います。笛吹段公園の隅でも良いと思います。市行政は国民との最短距離にあるので、福祉行政を再優先に進めていただきたい。1月14日NHKテレビで放映された横須賀市の熱血課長には敬服しました。当市にもあのような方が市行政マンの中におられたら嬉しいです。
- 活気のあるまちづくりを望みます。藤枝に負けないように。自分もそうだが、藤枝市民病院を紹介されるが、焼津市民病院も充実した体制の病院になってほしい。市役所職員の対応は親切で良いと思います。
- 市住民にとって、旧150号を途中で切ってしまったことは非常に住みにくくなっている。他からの人々も新150号線以外は道路事情がわからなくなったとの意見が多数。案内板も不足している。市立病院に優秀な医師を集めるべき。市内の開業医が紹介する病院は、市外の病院ばかりだ。
- まちづくりの名のもと奉仕活動が多くあります。また自治会の役になれば、さらに拘束される日が増えます。これらは削減される方向を希望します。
- ドブの水の流れが悪い。
- 役場の職員の対応が、市民に対して気配りがなく、通り一遍の扱いである。公務員としての教育を徹底すべきである。誰のための職員か理解に苦しむ。旧大井川地区に防災広場を施工しているが、まずは津波対策として高台を作り避難を先にして、命を守ることを優先すべきではないか。吉田町の防災体制を見習うべきである。焼津市側の整備を優先して、旧大井川町は陸の孤島になっていないか。旧大井川町は発展性、将来性がない。スマートインターができてから、周辺道路が混み合い、不便を考慮した対策は考えているのか。焼津市と大井川町が合併して、焼津市側が何かにつけて発展性が見られる。旧大井川町は合併したメリットより、デメリットが多過ぎる。合併後の報告があっても良い。
- 田尻北地区に防災避難塔がない。浜地区にぜひ作ってほしい。
- 防災訓練に毎回参加しているが、集合人数の調べだけで集合の意味等が全くわからない。皆協力して、防災に参加しているので、もっと緊迫感を持って実施してほしい。毎回集合すると皆そんな話ばかりです。
- 既存商店街の活性化にあまり期待しないこと。高齢化と後継者不足により期待できない。沼津のように港を活用した新しいまちづくり、にぎわいづくりを考えるべきである。中心街の道路が複雑かつ狭く、市庁舎も近くて遠い感じがする。県道・市道の整備が必要である。
- 駅の階段が急で段数が多いので、エスカレーターも必要だと思います。150号バイパスの地下道が自転車や年配の方は利用しにくいので、横断歩道が必要だと思います。歩行者専用の道路が少ないため、必要な所を調べ、増やしていただきたい。
- 焼津市は、災害に対し、他の市と比較して一生懸命取り組んでいると思います。今後もよろしくをお願いします。（一市民70代）
- 高いブロックにヒビが入っていてもそのままの家が多々あり、点検ができていないことがわかり、とても心配です。

- 自身や大雨で、大井川上流のダムが決壊した時、下流のダムも次々と決壊して大災害になる恐れはありませんか。
- 胸が苦しくなったり、症状が悪化したりした場合は、市外の病院に行くよう勧められていますが、それは市民に対しておかしいと思います。他の市でできることが焼津市ではできないのはおかしく感じます。急を要する病気だと思います。もっと医療の充実をお願いします。
- 市立病院で実施していない科があり、藤枝へ行くケースがある。見直しの実施が必要だと思う。
- 高齢者の相談窓口を色々な施設でやってほしい。サンライフの温泉施設を早く復活させてほしい。
- 焼津市の土地価格の下落について、焼津市の意見はどうか。防災の市の考えを市民一人ひとりにわかりやすく説明がほしい。市民の他市あるいは他県への流出をどのように防ぐのか。
- 周囲の下水道の土手が整備されているが、私の住んでいる地域は何年も希望しているが、未だに手付かずになっている。
- 町内全体が高齢化しており、町内の役員等の負担が大きくなっている。どうしても必要なもの以外、体育祭など、行事等で減らせるものは減らしてほしい。舟券売場について、ギャンブル場が焼津市に増えるのは良いと思わない。
- 豊田公民館が耐震構造になっていないので不安です。保福島公会堂体育館の天井照明器具が傷んでいます。
- 市役所建設場所に一考を。
- 1月12日（土）20時頃、花火を上げる大きな音にとってもびっくりしました。年末にもありましたが、もっと事前に広報等を通じて市民に周知徹底した方が良いと思います。夜間のあの時間にやる意義があるのかということをもっと考慮すべきだと思います。
- 市街、特に郊外の道路、河川や水路が汚い。40年前とほとんど変わらない。市街の美化について、市で考えているのかわからない。
- 市役所窓口の対応が良い。
- 焼津市は下水を農業用水路に垂れ流している。夏場は異様なにおいがあり、蚊やユスリカが発生し、どの家庭でも困っていると思う。下水道工事をお願いします。
- 公園に鉄棒がほしい。
- 小学校通学区域の再編をしてほしい。市中心部の小学校は小規模になり、周辺部は大規模化している。通学距離の適正化をお願いしたい。ある説明会に出席したところ、「このような計画です」の説明はあったが、「住民・地区の声を聞いて改善を加える」の声は一切なかった。高圧的でなく、民意を拾う説明会であってほしい。説明会を、通達として考えているでしょうか。
- 町内防災訓練は以前より参加者は増えていると思います。普段の生活で意識付けが大事だが、まだ行動が十分ではありませんが、お世話になります。
- コミュニケーションが必要。市民が話し合える場所や機会を作る必要がある。
- 大富（大島）地区へのスーパー、コンビニ、JA、銀行等の充実。現在ゼロ。路線バスの充実。東名の大井川IC近くの人集まる対策が必要。市内の充実ばかりが目につく。西焼津・焼津両駅の近辺の充実、まちづくり。

- 焼津市の発展のため、観光に力を入れてもらいたい。税金を徴収し過ぎ、高過ぎる。
- 高齢化が進む中、自治体に色々な役目を押し付けない。新たな業務や役事を立案する際、各自治体の高年齢化を十分加味し、自治体の住民の負担が重くならないよう、新たな指針を構築、即実行していただきたい。後期高齢者より。
- 区画整理できれいなまちになったが、人との交わりが、皆忙しいのか人情味が見かけは良いが、なかなか冷ややかな関係のようだ。個々に孤立している雰囲気がある。年金暮らしで税金を支払って、生活は毎日苦しい。でも、心は日々みすぼらしくならないよう努力の日々でいきたいと思う。
- 会社経営をしていて、以前より当市は藤枝市に比べて市内業者を育てようとせず、価格ありきで市外の業者を多く取り入れているように思います。これでは焼津市内の業者（特に自営業者、小企業）はどんどん疲弊していき、廃業していき、まちが寂しくなっています。商工会議所等と一体化し、例えば建設関連なら市内大手契約先の下請けを市内業者、孫請けも市内業者という風に。
- 高齢につき、事故を起こす前に運転免許証を返納したものの、現在生活している地域は公共交通機関が不便であり、毎日の食料の調達・通院等は可能な限り自転車に対応しているが、雨天時、長距離は時として難しいことが多く、タクシーの利用が多くなり、使用料金負担が生活費を圧迫しており、市としても返納者には何らかの特典により協力願いたいと思っています。
- 設問が多過ぎて年寄りには大変です。
- 後期高齢者に対し、市内バスを無料にしてほしい。メリットとしては、交通事故減少。空のバス運行は経費面でもつたいない。また、市の活性化。買い物客が増える。商店街の活性化。
- 焼津港湾を歩いてみると、消波ブロックを数多く作っていますが、あのブロックで津波を防げるのかと気になる。
- 焼津市立病院の診療科、ドクターの不足を感じ、また不足による対応がとても悪く感じます。病院の看護師の看護、病院に関わる態勢等が非常に悪い。負担が増える患者に対する対応が藤枝市立病院から見ると非常に落ちる。不安を多く感じています。非常時の備えは3日分程度です。
- 駐車場が少なく、狭い。担当窓口での待ち時間が長い。新市役所の場所が津波に大丈夫か心配です。専門員、町内会の役員を引き受けてくれる人がいない。大きな揉めごとになり、住みにくい。また、新規に町内会に入る者は、建築確認時に誓約書を提出させるようにした方が良い。行事に何も参加しないで文句ばかり言う。どこの自治会でも同様だと思う。これが改善されないと、市は良くならない。自治会が行うだけでなく、市が率先して行うべきことだと思う。
- 低額所得者には、もっと安い市民税にしてほしい。
- 焼津市は防災上の各個人に対する備えをしていないと思います。災害時の市民への備えが完備していないと思います。インフラの完備、水・電気等の確保をお願いします。災害が発生した時、当地区はほとんど支援がないと思います。焼津市に対して支援をお願いするのは無理かなと思っています。

- 「第6次焼津市総合計画」の内容を十分理解できていない状況ですので、意見等は申し上げることはできないと思っています。昨年まで遠方に勤務していましたが、無職となった今、少しでも地域のことを学びたいと思っています。まず、「まちづくりとは」から考えたいと感じています。少子高齢化が急速に進み、国の施策を待ってられない状況だと思います。大きなことは国にお願いし、各地域においてはピンポイントの政策を立て、住民への見える化をより一層進めていただきたいと思います。気のせいか、合併後の良かった点が少し減ったような気がします。とりとめのない内容ですみません。今後もう少し市政への関心を持とうと思っています。
- 小土地区に在住。津波は大丈夫と言われているが、万一の場合は豊田中学校が避難場所になっているが、どう考えても収容不可能。主要道路の電柱地中化工事を考えることも必要。かかりつけ医で、高血圧症が慢性化して同じ薬を処方してもらっているが、1か月分（今までは2か月分出た）に変更されたが再診料を取られ、取りに行くコスト（交通費、時間）がかかり、医者と薬局のメリットのみあり、患者の負担が多くなっている。歯医者も助手にスクリーニングさせたり、レントゲンを撮らせたりしている。違法行為をしているのもチェックすべき。
- 私達の周りは皆お年寄りばかり。総代や組長、色々な役が順番だからと回ってきますが、足腰が思うように動かない人達にどうやれと言うのですか。困っています。
- 病院の充実性と食事の件。入院して食事をしてみてください。
- 近所の80代障害者の女性の件です。ゴミ置き場は家から400mくらいの所にあります。最近、新しく置き場所ができ、当番もしますから、仲間に入れてくださいと言ったら、ダメだと言われたそうです。回収するのは市の方達ではありませんか。また、ビン・缶は近くの場所でも良いと聞いています。風の強い日、雨の日は両手がふさがり大変そうです。高齢者、障害者は近くの置き場所でも良いようになりませんか。また、他の町内では車等が民地を無断で通行しなければ市道に抜けられないため、何かあったら大問題なので、市の方にパイプを1本建ててくださいとお願いしたら、その計画はないとのこと。町内の人達も呆れています。全国探しても民地を通行しなさいと言っているのは、焼津市だけだと思う。何とか市民からの要望を実施してほしいと町内の人達も願っています。多分この件も政策企画課止まりでしょう。町内の人々も「書くだけ無駄だよ、焼津市はそういう市だから」と言っています。
- 文化行政に思っていたことを申し上げたいと思います。市内のギャラリー・画廊も以前より少なくなりましたが、以前はよくギャラリーに市長さんはじめ市職員の方々がお見えになり、お会いすることもあり、雑談の中で芸術、文化、美術などのお話をされていました。その中で、文化講座、公民館活動等で一定の芸術文化の底上げになって今のようになっております。私見ですが、まだまだ文化意識は他地域に比べ低いように思われます。藤枝や島田の市の自主企画展の案内状ポスター等が、毎月か2か月に一度送られてきます。焼津市の文化、芸術の自主企画展はほとんどなく、寂しい限りです。あるのは市の文化祭と公民館まつりで、もう少し質の良い展示会を開催されることを切に希望するものです。一民間の展示では発信力が少なく、市の後押しが絶対に必要だと思います。焼津にも若い芸術家が各々一人で一生懸命に活動制作しています。そういった若い芸術家を次に向かって育てていただきたいと思います。

- 住宅地に近い河川の桜並木の枝の剪定は公園並みに実施してもらいたい。焼津市立病院の循環器科のスタッフの強化を早々をお願いしたい。石津広場の有効利用について、市として考えてもらいたい。市民に対してバス利用の促進を強力に進めてもらいたい。
- 30年ほど前に焼津市まちづくりについて商工会を通じ提案したことがある。商業施設を核に、住宅地域を整備し、ドーナツ型都市形成である。今思うに、藤枝のまちづくりに後れを取り、焼津のまちづくりはなかなか進まない。駅周辺、西町の開発は始まるようだが、ぜひ強力に進めてほしい。テレビ等で放映される元気商店街を参考に、楽しく買い物できる場所がほしいですね。高齢化と退職年齢の引き上げにより、自治会組織の役員のなり手が少ない。困ったものです。焼津市に限らず、他市でも同じことを聞きます。公務員や企業退職者への県や市・企業の奨励が必要ですね。地域へのお手伝いを勧奨するなど。市役所窓口は以前と比べ大変良くなったと思う。市民をお客様と思う心ですね。福祉大周辺にも目を向けてほしい。
- 住居周辺にコンビニもない所なので、車がないと生活できない。将来的に運転ができなくなったことを考えると不安である。
- 非常時の食料、飲料水7日分は、地震で家屋倒壊や津波のことを考えると無駄なことだと思う。
- 個人ナンバーカードの促進化。市職員の削減化、簡略化を図る。焼津駅付近の整備とまちづくり。
- 現行の自主運行バスは利用者もなく、または少なく、税金の無駄遣いだと思う。高齢化社会が進む中で、ますます公共交通機関の必要性が高まってくる。市内のタクシー会社と協力して、市民に対し、料金の一部を補助等して、タクシーが身近に利用できるようなことなども検討していただけないか。
- 市議会議員選挙が無しになった。誠に残念。定数を減らしてほしい。市役所の建て替えが現在地の隣地に決まったこと、大いに良いと思います。市民を置き去りで市境の海拔高地になったら、市民の大方が役所に捨てられたと考えてしまいます。
- 地域清掃の件について。後期高齢者でも参加しなければならないか。平成17年に高齢者が大けがをしたので、これを市としてはどのように考えているのか回答を広報に載せてほしい。
- 駅前通りのまちづくり。小川港周辺の環境整備等、問題が多過ぎる。港地区の10年以上経っての下水道中止。時代の変化にもっとスピードを持った市政をと思っています。公務員の皆様は一生懸命頑張っておられます。今後もよろしくお願ひします。
- 総合福祉会館の駐車場はいつも満車ではないですか。幹線道路が狭く曲がりくねっている。通勤時間は田舎の道でも渋滞。市立病院の駐車場も迷路で表示が欠ける。車がうろうろしている。
- 大井川支所は、業務のことをきちんとわかっている人が少ないのではないかと思います。
- 市役所窓口の対応は良好。津波が心配。
- 市のさらなる活性化。人の集まれる、また自慢できる施設の建設。例えば、大崩海岸の開発や高く狭山の開発、大型商店の誘致など。

- 燃えるゴミ収集のあり方について今後どうあるべきか。現状、ゴミ収集ステーションは各組の組費で製作するか、メーカーから組費で購入するのが一般的です。市から補助やネットの無料支給は知っていますし、利用もしました。持ち込まれるゴミの3割以上は他の組からの持ち込みです。他に大型アパートからの搬入。特にレオパレスはゴミの分別もされず、日時もマナーも守らない。組費も協力いただいていない飲食店からの搬入があり、マナーが守られていない。トラブルの元なので、組ではマナー違反を指摘できない。河川の土手の草刈りをシルバー人材センターに組費を払って依頼している。自分の住んでいる周辺の環境は「自分達で管理」は理解できますが、組費を使ってまではどうか。側溝のドブ浚いも高齢化で大変苦情が多い。自治会の活動に深刻な危機が迫っています。住民の高齢化により適任者が揃わない。人口減少（後継者が地元に戻らない、若者が少ない）。最終的には地元若者を留める魅力的なまちづくりが必要ではないか。焼津市のまちづくりについて。現状、焼津さかなセンターが東名高速焼津インター近くに位置しているのは、今後の焼津市のまちづくりの足かせになっていないか。焼津駅の乗降客は他の駅に比べ多いように見えるが、実態は駅周辺で買い物や食事をする客は少ない。焼津駅の周辺の有効活用と、焼津さかなセンターを結び付けた再開発構想はどうでしょうか。さらに、高草山の展望を合わせた海と山との観光開発で、観光客や住民の焼津離れを引き留められないか。焼津と言えば魚。魚をメインにした食事の店と販売店や釣り道具店など、焼津駅を中心にレイアウトし、店舗を地元店が協力できれば全国公募したらどうか。焼津港付近に小規模の身近な魚介類や海藻等の、子どもが喜ぶ水族館の建設を計画してはどうか。満観峰を含む高草山の開発について。現状、高草山の崩壊が進行中です。茶畑も休耕地が目立つ。谷川が落石で埋まっている箇所が多く見られる。竹藪は崩壊を止めると聞きましたが、逆に崩壊を助長させていないか。高草山（満観峰）の登山口花沢の駐車場は、土日以外の日も満車状態にあります。坂本口の登山客は少ない。防災センターから林叟院までの道幅が狭い。防災センター付近に駐車場ができないか。高草山の崩壊調査対策を早急をお願いしたい。昔に谷川が流れていたのが、現在は川の流れが見えない。竹藪の地層が他と比べ土が少なく、石ころが目につき崩壊を誘発しやすい状態に見える。お茶やミカンの観光農園を行政主導でできないか。耕作者はシルバーの方をお願い。坂本林叟院登山口からの整備も行い、花沢口と坂本口の両方から登山できれば観光客を増やせる。展望台の建設。高草山からの展望は最高。以上、思い付きで列記しました。私なりに常に思い詰めていたことですので、よろしくお願ひします。
- 市街化区域内の農地（田）を今後も継続して保有したいと思いますが、収支のバランスが継続保有を難しくさせています。田として保有している期間だけは、田が貢献している部分、例えば雨水の貯水池能力・日差し・風・景観等の維持です。このようなプラスの条件を考慮していただきたいと思います（都市計画税への反映）。以上は私の要望です。可能か不可能かはわかりませんが、ご意見を聞かせてもらえればと思います。

【70代以上女性】

- 地域ごとに小中規模の日中利用できる体育館、しかも低額で利用できるものがほしい。各公民館の運動ができる場所を自由に使用できると良い。講座生以外の人にも利用させてほしい。

- 生活面について。ゴミ出しは、自治体で決められた場所に長い間出しておりました。道路整備のため、現在の場所に出せなくなることとなります。黒石川沿いに歩道を作るそうです。市の計画のため、どのくらいの道幅になるのか知りません。他の所に出せる場所が見つからないので、信号を渡って遠くに行かねばなりません。私は70歳になり、けがをした経験上、私共住んでいる人達は元の場所の近くに出したいと思っております。特に私の意見です。この辺りは幅が広くあります。この一部分にゴミを出せる場所として、市側が検討していただけませんか。自治会の上の人は市の許可が出ないとのこと。年は若返りません。高齢になるのみです。自分のことは自分でできて、生活あるのみです。アンケートが来たので、最近の私個人の意見を書きました。自治会の人には話はしておりません。私の気持ちです。
- 一人暮らしだから、災害に対し色々と物を置いてあるけれど、食料品はまだ置いていない。買い物に不便を感じている。
- 最近大きな公園ができています。近くの人達にとっては大変ありがたいことだと思いますが、まだまだ小さな公園すらない地域がいっぱいあります。大規模公園より、それぞれの地域にいる子ども達やお年寄りが憩える小さな公園を作ってくださいることの方が重要だと思います。一番考えてほしいのが、市内くまなく走るバスです。バス停が近くにないので、まだ一度も乗ったことがないです。静岡市はどこへ行くにもバスが無数に走っているので、交通手段はバスと考えている人がほとんどですが、焼津市に住んでいると、私の頭の中にバスというワードが消えています。中途半端な市です。
- 不経済なバス運行路線があります。市内のバス路線の見直しをお願いします。ただし、その路線の廃止を希望しているわけではありません。廃止すれば困る人が出てきますので、バスの小型化を望みます。
- 大井川ですが、広報やいづのスピーカーが聞こえにくいので、もう少しスピーカーを増やして皆に聞こえるようにしてください。災害の時など大変だと思います。
- 誰でも入れる老人施設。高い施設は多いのに、安い施設がない。もっと安い施設を作ってください。
- 特に駅周辺の活性化はどうしても実現しなければならないと思います。
- 大井川地区の今住んでいる地域には身近に公園がない。大井川町の時の方が、役場が町民の身近に感じられた。バスが通ってほしい。
- 小中学校へのエアコン設置を導入してくださること、感謝いたします。実施をお願いします。市立病院に循環器科の医師を増員し、緊急時に手術ができるようにしてほしいです。地震が発生しやすいこの現代に、大切な市役所を海に近い場所に引き続き置き、建設される計画は、防災意識が低いと思います。専門家も指摘しています。大井川地区の役所で色々な手続きができるよう、引き続きお願いします。大井川地区上小杉自衛隊官舎前の道路（路肩）工事が途中です。何年もかかり進まないで早く進めてください。近くのU字溝の水が流れない所、見に来てくださったが進まないです。長く続いている旧焼津市の都市計画の工事にお金をかけないで、医療や福祉に充ててください。道原・日産の辺り、建物が移動しているだけで費用ももったいない。
- 冬の花火はやめてほしい。
- 近くに避難タワーがないので不安がある。年を重ねて車の運転ができなくなった時の交通手段がなく心配がある。

- 私の住んでいるアパートも4世帯の部屋はあるが住んでいるのは私一人です。周りも空き家が多いです。市で借り上げたりして一人暮らしの高齢の方達が気軽に話をしたり手作業なり何か楽しみながら集まれる所とか、私は今70歳ですが年金生活でゆとりがありませんがパソコンをやってみたいと思っています。聞く人もいませんし、話をしてもわからないので、あったら教えてくださいませんか。格安で教えてもらいたいと思う。パソコンも持っていないのですが、そういう所があればお友達にもなれるし一人で家の中にいなくても楽しみがあればと思います。勝手なことですが一人暮らしをしていると寂しいのです。誰かと楽しく話をしたいといつも思っています。また情報を詳しく回覧で見られるようにお願いします。歴史・文化資源について、情報がなく知らない所が多い。地区の回覧板等で詳しく書いた資料を個別に配布してくれませんか。
- 焼津市の新庁舎を現在の場所に建築することに大反対です。市役所以外に用事がない場所です。焼津市民全員が便利に行ける場所に移転してほしいと思います。中心となる場所に移転することを望みます。もし現在の場所に建築するのであれば、住民投票を行ってください。
- 花火を夏以外に上げていますが、冬の花火は見る人も少なく意味が薄い。お金があるようなら、夏の花火を充実させた方が良いでしょう。友達とも、市のやることはわからないと不満を言い合っています。イルミネーションは12月28日になぜ終わるのか。早々に終わる意味がわからない。昨年のように1月中旬までやらないのはなぜだったのか。
- 市役所窓口に行った時、わかりやすく教えてください良かった。
- 議員さんの数を減らして、まち全体のために働いていただく人を選出していけたら良いと思う。免許返納してもフォローがない。高齢者が楽しく集える場所、内容等の提案、外に出かけられない人も日々楽しく過ごせるまちにしてほしい。
- 最近空き家（放置？）が多いので不安。
- 焼津のまちづくりをと言われても、いつも本町や焼津駅周辺のニュースばかりなので、市の対応に期待が持てません。出前楽市楽座のように周辺にも目を配ってください。
- 70歳を過ぎ、免許証も返納し、行動範囲が狭くなり他人との交流も少なくなり、多忙な子どもに世話をかけなければならない生活を送っている今日、テレビ等で子どもの貧困やなくならないいいじめ、虐待がとても心配になります。将来のある子ども達（宝）を自然災害から守ること同様、人災から守り抜く、老若男女共同参画社会を作り、焼津市からは一人の犠牲者も出さないようにしていただきたく思います。
- 常日頃思うのですが、隣近所でも挨拶を自主的にしない人が多い。いつもこちらから声出しはしていますが、相手から先にといい人は数少ない。大きくなり過ぎた植え垣根が、道路の往来を悪くしている場所がよく見受けられて危ないと思う。行政に守られていることは十分に感謝していますが、大事なものは自分の能力、自身をわきまえて過ごしていく努力をします。
- 子育て（保育「病理保育」）の充実を望みます。核家族の若いお母さんが安心して働くことができる保育園が必要だと思います。私事ですが、子どもが3歳くらいまでは母親の手で育てたいですね。でも今の世の中、それも無理かな。
- もう少し良くしてもらいたいこともあります。これ以上悪くならないようにと思っています。医療関係ですが、病院など行きたくてもかかりつけの医者の紹介状がないと診てくれないことがあるので、困ってしまうことがあります。

- 焼津市には高校が少ないと感じた。どこの職場でも人手が足りなく感じた。職場について意地悪な人が多過ぎる。
- 他の市と比べ、焼津市は地味でショッピングモール的な建物も少なく、駅前商店街や市役所周りもきれいなだけで活気がなく寂れている。イベントの宣伝も伝わりきれておらず、どこなのかわかりにくく、そこに行くまでのルートが生かされていないため、商売も上手に行えていないと思います。新しいまちづくりを進めていくためにも意見やアイデアを言える場がほしいです。市がもっと活動的に市民に働きかけないと市民も不満が積もるばかりです。意見交換の場ができて集まれる人ばかりではないので、企画したい人に企画書を配布するなどして、選んだ人に集まって話し合うなどの機会を増やし、市税とまちづくりに生かしてほしいです。
- 今の焼津市の道路事情は県内においてワースト1～2位である。道路の整備が急務である。市長に連絡済み。市に用件を電話するも、市の職員の対応が全くお粗末。取次が多過ぎて、不効率。職員の教育の徹底が望まれる。
- 住んでいる場所が市のはずれなので、まちの中心で催されるイベントの様子が翌日の朝刊で紹介されるので見て、それなりに若い人達が頑張っていることがわかります。子育て年齢をとくに過ぎている年齢なので、あまり関心はありませんが、災害も少なく、気候も温暖で住み良いまちだと思いますが、人口が減少していくのがわかりません。
- 海に近いので、津波を一番気にしています。
- 駅周辺に特に活気がないと思う。マンションや駐車場ばかりで、働く人に対して優しくないと思う。駅ビルに特産物や地場産業などを揃え、個人商店が協力し合い、新鮮で良いものを観光客にも喜んでもらえるよう、クチコミで人を呼べるような市にしていくため、力を注ぐべきだと思う。
- 市役所にて、窓口対応に関しては親切でわかりやすく、助かると思うことが多い。改築後の市役所の建設場所を現在と同じ箇所にするには理解しがたい。建設理由がわかりにくい。市民の声を反映させたものなのですか。
- 区画整理のためか、道路が複雑になっています。早く整備してほしいです。
- 私の住んでいる地域は急速な勢いで宅地が増えていますが、道路に関してはそのまま。学校や文化施設はあるのに、市としてはどんどん許可しているようです。区画整理、下水道工事の話は消えてしまっています。
- 大井川南地区の小さい河川の整備について、以前より申請していると思うのですが、なかなか実施してくれない所があります。早くお願いしたいです。
- 市役所の中も、昼休みも対応してくれてありがたいと思います。
- バイパスが通ってしまったので、大井川庁舎の方面へ出かけるのに不便を感じるのではないと思う。今は車の運転ができるので良いが、主人と二人暮らしになった時が心配です。各地区の老人会などがなくなっていることが気になり始めました。私達がこの先年を重ねた時、お隣や友達とのこと、世間とどのようにつながっていけば良いかと考えています。今はバンドの仲間とボランティアをお手伝いさせていただいていますが、それができなくなった時のことを思うと何となく寂しい気持ちになります。まだ頑張りたい、続けたいと考えています。

- 大井川庁舎は合併当時と何ら進展が見られない。防衛省の補助金は一番近い東小学校のエアコン工事に使うべきではなかったでしょうか。イオン近辺は素晴らしく整備されていますが、大井川地区は水道管すら古いままで心配である。市税は焼津市全体で平等に投資していただきたいと思う。
- 意見等を窓口伝えても、はっきりした返答も改善も見られないため、諦めている。焼津市と合併したことにより、全ての面で暮らしにくくなっている。固定資産税、公共施設のバス利用なども見直しが必要である。
- スーパーもちづきの所が今もそのままの状態になっているので、早くお店ができてほしいと思います。花火の件ですが、クリスマス・成人式の時にそれぞれ15分、寒くて近所の人も外に出て見ている人はいませんでした。もっと他のところにお金を使った方が良くはないでしょうか。
- 世の中の高齢化が進み、一人暮らしの家庭が増えると、その生き様にもっと手を差し伸べる人が必要ではないかと思えます。
- 防災訓練・津波訓練には、地区の人達が大勢参加しているが、毎回同じような状態で、やってもやらなくてもと感じることがあります。役員の方は大変ですが、一人ひとりにもっと真剣さがほしいと思っています。中学生くらいの生徒さんで、声をかけてくれる人もいて、とても気持ちが良いです。焼津市が明るく活気ある人々で、犯罪のないまちを希望します。
- 文化都市・藤枝や吉田のことはテレビや新聞等で耳にしますが、焼津の話題がない。市長は何をしているのかと不満。個人的にはここで一生過ごすので出しゃばらないことと思っている。元々の地元の人が力を見せているように思われるが、静かにしているのに限る。防災の案内が聞こえにくい。35年以上住んでいます、よそ者なのか。
- 数年前、市外から移り住んだため、また自転車しか乗らないため、外出も範囲が限られているので、色んなことがあまりよくわからない。
- クリスマス・成人式の花火はあまり意味がないように思います。その分、夏の海上花火を多めに出したらいかがでしょうか。市立病院の医師の不足を何とかしてほしい。無い科もあるので、その辺りを何とか補充してほしい。
- 市職員の市民への対応は、全体としてソフトで親切と感じている。市人口の減少が寂しい。一層の人口維持に努めてほしい。外から焼津を訪れる人の数を増やす施策がほしい。子どもの教育にインパクトのある施策を打ち、子育て層の焼津への定住を増やして、以前のようにまちを元気にしてほしい。
- 公共施設はある程度まとまっている方が利用しやすく便利だと思う。駐車場の利用のことも、出かけやすくなると思う。
- 駅前の商店街と昭和通りの寂しいこと。何とかならないでしょうか。おしゃれな店、食事処、一休みできる所などができると違ってくると思う。木や花壇も増やしたら、高齢者も若い人達も入ってくると思います。せつかくの駅前通り、昭和通りがあれば残念です。
- 私の近所の人々はお互いに外に出て話をするし、会話があり、とても住みやすい所です。港、海が近いので、津波が心配です。毎日の生活はとても良い所だと思っています。市役所の事務関係の人は接客をもう少し気を付けてほしいと思う人がいます。わからないで聞こうとするのだから、自分は知っていてこんなの頭で考えたらわかるでしょ、と思うのか、不親切に思える人がいます。話しぶりです。

- 年に何度かバスを利用し、駅まで行っています。何かイベントがあれば人が集まるけれども、そうでなければちょっと寂しい。大型店に人が流れるのは一度で買い物ができるメリットがあるからだと思っています。駐車場の問題ももちろんあります。車社会なので仕方がないのかも。静岡が近いので若い人達は静岡に流れてしまう。しかしながら、最近常葉大生が経営する「おにぎりカフェ」ができたということで、ぜひ行ってみたいと思いました。駅前活性化のためには良いのではないかとと思っています。
- 焼津市は海と山に恵まれている地域なのに、市民がどの季節でも訪ねたいという場所がない。藤枝市の蓮華寺池公園のような、市民が集う広いバラエティーに富んだ美しい公園がほしい。ディスカバリーパーク、うみえ〜と焼津港の導線で整備をしたらどうだろうか。焼津市の歴史、文化をしっかりと勉強する機会をたくさん作ってほしい。そして、できたら小泉八雲の滞在の家など、当時のままの家屋を復活再建してほしい。焼津市民の文化的意識を高めるには、市の良さを知ることだと思う。
- 近頃は男性の役割が多くなって大変だと思う。女性も賢くなって、もっとスムーズに仕事をしていくべきだと思います。
- 子ども達の遊び場が少ない。子どもと大人も一緒に遊べる場所。ディスカバリーパークは良いと思いますが、孤立しているように思えます。何か周辺に、魚のまち焼津にふさわしいものがないかと思っています。もっと活気のある焼津になりますよう願っています。
- 友達が訪ねてくれても、焼津ではお連れして楽しむ場所がありません。少しでも時間を楽しく過ごす所があったらと思います。自然の中で食事やお茶、散歩ができる所。
- 公園ができ、子どもの元気な声が聞こえるのはとても良いことですが、ゴミ集積所が遠くになり、老人は大変不便な思いをしています。新公園の片隅にでも作っていただきたいです。近所の方も希望しています。
- 駅前が寂しいと思います。公民館（アトレ）自主講座があるので、とても良いと思います。焼津市に住んで21年過ぎました。色々な人達に会って焼津市のことを教えてもらい、とても良かったと思いました。
- 駅の近くに昼間、食事やお茶を飲める洒落たお店があると良いと思います。
- 高齢者が安心して生活できるまちづくりを考えていただきたいです。今は運転ができますが、運転できなくなった場合、病院や毎日の生活用品の買い物が大変困ります。移動手段がありません。老人は家の中に引きこもり孤立しているのが現状のようです。健康を維持するために、もう少し皆が集まり、話し合ったり楽しめたりするコミュニティが必要です。身近に公園や商店街もないので、楽しむことが少ないです。家の中にいることが多い。
- ブロック塀の古い家を何とかしてほしいです。家の周りは地震が来れば倒れそうな塀ばかりです。
- 市役所へ行くのにアクセスが悪く不便であるため、もっと中心部に移動すべきではないか。市民の声・意見を真剣に聞くべきだと思う。市の説明が不十分。
- 今回アンケートを送っていただきましたが、70歳を過ぎているのにこのようなアンケートをいただいても、ちょっと納得できません。一応、思っている所に○印を付けさせていただきましたが、何の参考にもなっていないと思いますが、申し訳ございません。

- 防災について、市役所を今の所に建て直すと聞きました。いくら強固な高い建物を建てたとしても司令塔であるべき建物の所まで司令を出すべき人が行くことができるでしょうか。今、市役所があるのに周辺はとても寂れています。長い目で見てください。絶対海から危ない地区の人を安全な地区に移転し、市役所も安全地区に移転し、その周りに新しい商店街を作り、焼津の地図を塗り替える大改革をやってください。今は車の時代です。海の産業は衰えることはないでしょう。このままでは焼津の人口はますます減少するばかり。地目の変更など、市の力と法をもってすれば、改革はできるのではないのでしょうか。
- 火葬場の中の待合室が9か所あるが、トイレが一番隅にしかない。年を取っている自分は身体が悪く、歩くのが大変なのに、はずれにしかないとは。本当に寂しい。両方の隅に作ってくれてあげれば良いですが。欲を言えば、真ん中に作ってくれてあっても良かったと思う。火葬に来て、いつも多くの人から不便なトイレと聞いています。何とかならないのでしょうか。火葬が終わってから拾骨の時、マイクで呼び出しをしてくれる声が、いつもうまく聞き取れないことも度々話に上がっています。何とか改善してもらえることを期待しています。
- 公園の整備、遊ぶ場所、憩う場所、駐車場など、災害のための防潮堤の整備を至急にお願いしたい。
- 市の窓口に行った時に感じたこと。職員が多過ぎるので、少なくしてキビキビ対応してほしい。ダラダラしている職員がいる。福祉課で感じる。
- 新庁舎は現在の所ではなく、できたら市の中心地に建設してほしいと思います。
- 市役所の窓口対応や雰囲気、言葉遣い等がとても不愉快。デスクで昼食をとっているのも見苦しい。
- 他のまちに比べて、高齢者に優しくないと思う。できれば藤枝市に移り住めれば幸いと思います。
- 駅周辺の再開発が極めて遅れている。特に藤枝駅周辺と比較すると顕著で、ホームライナーが停車しないのは誠に残念で、駅そのもののステータスが低くなっている。全体として区画整理事業等が遅れているため、さかなセンターのみが売り物の、魚のまちのイメージが強いように思う。どのような津波対策（防潮堤など）に取り組んでいるか、市民に見えない。観光客誘致等、全国で地域活性化に取り組む中で、現在の焼津市を訪れてみたいと思う人が少ないのではないだろうか。
- つくづく思うことは、交通の便の悪さです。これから年を取って自分で車を運転できなくなったら、行動範囲も狭まり寂しい限りです。どうしたら車がなくても生活圏が脅かされることなく暮らせるのでしょうか。それには人の往来を頻繁にする方法を考えなくてはなりません。一つには、若者が住んでくれると良いのですが、人口は減るばかりです。高草山をもっと利用してください。焼津のちょうど良い高さの高草山全山に長いスロープを利用した滑り台とか、ハングライダーができるとか。山全体を工夫してほしいです。
- 利用にお金がかかる。
- もう一度行きたくなる楽しいお店や運動のできる場所等、新しい焼津を作ってほしいと思います。未来のために頑張ってください。
- 係の方が親切に色々教えてくれました。家の方に来て説明してくださいました。

- 高齢の老女です。焼津市の行政には大変お世話になっており、お礼を申し上げます。高齢になりますと、何度説明されてもなかなか納得できないこともあります、わかるまで気持ちよく対応していただいて、ありがとうございます。
- 道路・南側の歩道について（北側にはない）バス停三ヶ名～柳新屋東間において、歩道幅が狭い、段差が多い、歩道上に電柱があるなどの危険が多いと感じる。歩道を小さな子どもを乗せた自転車が通る時など、非常に危険です。また、市内各所、一時停止線・道路側線の白線が消えている所が多いです。
- 私は、体が少し悪かったので出さなかった。強制的にはやめてほしいです。
- 公民館は感じが良くと思う。花が植えられ、目で楽しめるなど、散歩ができるような大きな公園がほしい。冬の花火は風邪を引く。せめて春になってからにしてほしい。駅前のイルミネーションは今までよりは良くなった。もう少し暖色がほしい。アンケートの質問数が多過ぎる。やいちゃんの露出が少ない。観光客を呼べる魅力がない。商店街に店がない。焼津と旧大井川の格差があり過ぎる。
- 朝比奈川の遊歩道東名（八楠）に近い5本の大木の落葉樹、夏は大きなドングリ、毛虫、秋冬は毎日舞い落ちる落葉は家の庭まで入ってきており、美観、癒しには程遠く、迷惑以外の何物でもない。根元から伐採して常用樹に植え替えてほしい。むしろ対岸のように植える必要はない。側溝の清掃について、各々家の前の側溝は自分で行うことになっているが、高齢者の家や空き地の前など、誰も手を付けない部分があり、市に相談したら「近所で協力してお願いしてください」とのこと。近所の世話になるのは申し訳ないので、シルバー人材にお願いしたら、「シルバーは危険だからやらない」とのこと。それならなおさら住民にやらせないで市で行ったら良いと思う。
- 自衛隊機が練習のためか、民家の屋根の上を通過していきます。夏場は窓を開けているとテレビの音が聞き取りにくいくらいです。近くには小学校・中学校・幼稚園など教育の場や老人施設等があります。航空事故がないとは限りません。海も近くにあるので、空路を変えていただけるよう市の方からお願いしていただきたいと思います。年を取ってからのストレスはつらいです。街路灯が少ないと思います。安全面を考えてもう少し増やしてほしいと思います。
- 焼津に住んで約40年、来た頃は何もない、交通も不便なまちと思っていましたが、徐々ににぎやかになり、だいぶ住みやすくなってきました。市役所の窓口も、以前はカウンターに立っても誰も声をかけてくれず、こちらから「すみません」と言っていました。他の市町ではすぐに「どんな御用ですか」と声をかけてくれていたので、びっくりしたのですが、これも少し改善されてきたように思います。交通の不便さは相変わらずです。現在は、私共夫婦で運転ができ自由に動けますが、10年後は主にタクシー移動になるのではと不安になります。住んでいる地区も高齢者が多くなってきましたが、地区清掃や交通安全当番など、出ることが多いと思います。
- 私は家族のいない独居老人なので、そのような人達が安心して余生を生きられるような福祉を充実させてほしいと思います。
- 小学生以上の人が遊べるような公園や施設がない。ほとんどの遊具が幼児向きである。広く遊べる所が大覚寺公園くらいしかない。誰でもできる卓球をする所がほしい。近隣のまちにはある。

【70代以上性別無回答】

- 夏でもないのに、冬場の正月とか成人式に花火を上げるのはやめてほしい。上げるなら18時から15分間ぐらい上げてほしい。私共は朝の仕事で夜寝られない。税金の使い道を考えてほしい。

【性年代無回答】

- 子どもがだいぶ大きくなりましたが、小さい頃は、焼津は室内で子どもが遊べる所が少ないと感じました。藤枝や島田によく友達と出かけていました。室内で遊べる場所があると良いです。
- 住民が安心して生活するためにも、道路・側溝・雨水のホール蓋の劣化等を見回り、事故等が起こらないように、悪い所は改善してほしいです。